

令和4年度 施策評価シート

○令和4年度各指標の評価結果

S	15
A	1
B	5
C	5
D	13
E	37

理念	基本目標	基本施策	指標	R4評価	ページ
安心	安心して暮らす	1. 安心して子どもを育てられる	1. (1)出生数に対する小学校入学児童数の伸び率	E	p6
			1. (2)理想とする子ども数と実際に持つつもりの子どもの数の差	E	
			1. (3)こども園保護者評価の「園経営及び教育保育」について「とてもそう思う」の割合	S	
			2. 放課後児童クラブ待機児童数	S	
			3. 学習支援講座「恵那地域未来塾」の開設講座数	E	
		2. 安心して働ける	1. (1)新規高卒者のハローワーク恵那管内事業所への就職者数割合	S	p9
			1. (2)市外転出者のうち「職業上」を理由とする者の割合	S	
			2. 就労継続支援A型及びB型事業所への通所者数	E	
			3. ワークライフバランス推進企業数	E	
		3. 安心して日々を暮らせる	1. 介護保険認定率	S	p11
			2. 障がい者理解教育推進校として障がいについての理解促進に取り組む学校の児童・生徒数	B	
			3. 福祉総合相談窓口の連携強化	E	
			4. (1)個別施設管理計画に基づく維持・補修・更新の実施状況(橋梁)	C	
			4. (2)重要給水施設管路の耐震化率	D	
			4. (3)汚水処理施設の耐震化率	E	
			5. 1世帯1日当たりのごみ排出量	B	

安心	生命と財産を守る	4. 健康な体を維持できる	1. 医療環境が「やや良い」以上と感じている市民の割合	E	p14	
			2. バイスタンダーCPR実施率	S		
			3. (1)高血圧の改善	E		
			3. (2)糖尿病の改善	E		
	生命と財産を守る	5. 犯罪や事故から身を守る	1. 犯罪率	S	p16	
			2. (1)スクールゾーン内通学路での安全対策実施率(市道)	B		
			2. (2)人身交通事故発生件数	D		
		6. 災害から生活を守る	1. 災害時避難行動要支援者個別支援計画策定率	E	p17	
			2. (1)緊急避難場所を知っている市民の割合	A		
			2. (2)総合防災訓練参加者の割合	E		
	快適	まちの魅力を高める	7. 豊かな自然を守り、活かす	1. (1)市内民有林間伐等整備面積	D	p19
				1. (2)協定農用地面積	E	
1. (3)耕作放棄地解消面積				D		
2. 都市農村交流人口				D		
8. 独自の歴史・文化を守り、活かす		1. 文化振興会が開催する伝統芸能大会・文化祭の参加者数	E	p21		
		2. 中山道広重美術館・岩村歴史資料館・ひしや資料館の入館者数	E			
9. 美しく使いやすいまちをつくる		1. 特定空家解消率	D	p22		
		2. 都市計画道路整備率	E			
		3. 地籍調査実施率	S			
便利に暮らす		10. 行きたいところへ行ける	1. 公共交通機関の年間利用者数	E	p23	

快適	便利に暮らす	11. モノや情報が容易に得られる	1. 日用品の買い物に不便を感じた市民の割合	E	p24
			2. 市民へのICT サービス提供数	D	
活力	いきいきと暮らす	12. 誰もが学び続けられる	1. (1)「家で、自分で計画を立てて勉強をしている(小6)」の全国平均との差	E	p25
			1. (2)「家で、自分で計画を立てて勉強をしている(中3)」の全国平均との差	S	
			2. 学んで生かす人(生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人)	D	
			3. (1)「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある(小6)」の全国平均との差	E	
			3. (2)「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある(中3)」の全国平均との差	E	
	いきいきと暮らす	13. 暮らしに豊かさが感じられる	1. スポーツ施設の利用者数	E	p27
			2. (1)学んで生かす人(生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人)	D	
			2. (2)競技人口	E	
	活力	14. もっと住みたいまちになる	1. 新規住宅用地区画数	E	p29
			2. 20～39歳女性人口に占める20～39歳女性転出者数の割合	E	
			3. 空き家バンク成約数	E	
	まちを元気にする	15. 産業をつくり、育てる	1. (1)恵那市商工振興補助金を活用した事案件数	S	p30
			1. (2)6次産業化に取り組む生産者団体等数	B	
			2. (1)林業就業者数	D	
			2. (2)農業の担い手経営体数	D	
			3. 商店街の空き店舗活用件数	S	
16. もっと訪れたいまちになる		1. (1)観光消費額	C	p32	
		1. (2)外国人延べ宿泊数	E		
		2. スポーツ交流人口数	E		

活力	まちを元気にする	17. 資源を活かし、まちを潤す	1. 1世帯1日当たりのごみ排出量	B	p34
			2. (1)木の駅間伐材取扱量	D	
			2. (2)市民が1年間に必要とする総カロリーに占める市内生産農作物カロリーの割合	E	
			2. (3)学校給食での地場産物使用率	E	
			3. 年間資源リサイクル率	E	
	18. リニア中央新幹線開通を活かす	1. (1)恵那市公式Facebook 市外在住者フォロワー数	C	p36	
		1. (2)新規住宅用地区画数	E		
		2. 企業立地件数	E		
		3. 観光消費額	C		
		4. リニアまちづくり基盤整備計画前期計画事業実施率	D		
担い手	みんなでまちをつくる	19. 市民サービスを向上させる	1. 窓口サービスなどの利用者の「不満」の割合	S	p38
			2. 経常収支比率	S	
			3. 実質公債費比率	S	
			4. 将来負担率	S	
	20. 地域コミュニティを守り、活かす	1. 地域計画の進捗率	E	p39	
		2. ふるさと納税件数	C		
		3. 地域間連携の地域数	E		
	21. まちの担い手が育ち、つながる	1. 大学生がまちづくり活動に携わった回数(協定締結大学)	E	p40	
		2. 市民活動団体継続の割合	E		

施策評価シート評価方法

①評価の基準

令和7年度の最終目標の進捗率を計るため、最終目標への達成率を基準に設定

S	100%達成
A	Sに満たないが指標が80%達成
B	Aに満たないが指標が60%達成
C	Bに満たないが指標が40%達成
D	Cに満たないが指標が20%達成
E	指標が20%未満

②評価の水準

令和4年度は第2年度となるため、「C」40%の達成を目指す

令和3年度	1／5年目となるため「D」20%達成を目指す
令和4年度	2／5年目となるため「C」40%達成を目指す
令和5年度	3／5年目となるため「B」60%達成を目指す
令和6年度	4／5年目となるため「A」80%達成を目指す
令和7年度	5／5年目となるため「S」100%達成を目指す

③達成率の表記

達成率の算定式は、 $(\text{実績値} - \text{基準値}) / (\text{目標値} - \text{基準値})$

0%から100%を表記する

④総合評価の方法

目標指標中、最低ランクを総合評価のランクとする

※総合評価は各目標指標の平均ではなく、目標指標に紐づく事業の更なる推進を図るため、目標指標中の最低ランクを設定。

施策評価シート

理念	安心	基本目標	安心して暮らす
基本施策	1 安心して子どもを育てられる		
目指す方向	子どもを安心して産み育て、家族が健やかに成長することができる地域での子育て環境づくりを目指します。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. (1) 出生数に対する小学校入学児童数の伸び率(単位: %)	4.8	結果	4.5	3.0				9.2	E
		達成率	0.00%	0.00%					
1. (2) 理想とする子ども数と実際に持つつもりの子どもの数の差(単位: 人・単年)	0.6	結果	0.49	0.56				調査ごとに縮小	E
		達成率	100.00%	0.00%					
1. (3) こども園保護者評価の「園経営及び教育保育」について「とてもそう思う」の割合(単位: %)	57.8	結果	59.3	63.9				62.0	S
		達成率	36.67%	100.00%					
2. 放課後児童クラブ待機児童数(単位: 人・単年)	0	結果	0.00	0.00				0	S
		達成率	100.00%	100.00%					
3. 学習支援講座「恵那地域未来塾」の開設講座数(単位: 講座数・単年)	10	結果	10.0	10.0				20	E
		達成率	0.00%	0.00%					

総合評価	評価の内容
E	<p>「1. (1) 出生数に対する小学校入学児童数の伸び率」では、子ども子育て支援、母子保健、妊娠・出産支援の各事業を実施したものの、伸び率の上昇には繋がらなかった。目標達成のため市の子育て支援策のPRの強化と、公園の整備など多方面から子育て支援の充実を図る。</p> <p>「1. (2) 理想とする子ども数と実際に持つつもりの子どもの数の差」では、理想2.38人、実際1.82人と0.56人の差となり基準値を下回ったが、初年度より増加したため未達成。令和5年度には、出産、子育て応援給付金の給付や多子世帯への支援の充実を図ることにより、安心して子どもを育てられる環境を整備する。</p> <p>「1. (3) こども園保護者評価の「園経営及び教育保育」について「とてもそう思う」の割合」は目標水準を上回った。引き続き改善を図るとともに、保育教諭の確保に努める。</p> <p>「2. 放課後児童クラブ待機児童数」では、初年度に引き続き目標を達成した。担い手(支援員)確保のため、クラブ職員の人材確保と、支援員の資格取得へと繋げるため、継続して働き続けるを行う。</p> <p>「3. 学習支援講座「恵那地域未来塾」の開設」では、初年度に引き続き新たな講座が開設できず横ばいとなった。課題となっている講師の担い手確保に務め、魅力ある学びを提供する。</p>

1. (1) 出生数に対する小学校入学児童数の伸び率(単位: %)			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1子ども・子育て支援事業費	「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て支援事業の推進を図ります。	子ども・子育て支援事業計画に基づき、子育て支援事業を推進。R7年度子ども・子育て支援事業計画の見直しに向けて、アンケート調査を実施し内容を検討する。	89,192 100,762
2母子保健事業費	妊娠から幼児期までの母子支援として、健診や訪問指導などを実施します。	妊娠届の面談で出産、育児をしていく上での困りごとを聞き取り、地区担当保健師が訪問等で寄り添いながら支援していく。	4,212 3,508
3妊娠・出産支援事業費	安心して子どもを産むことが出来るための支援及び妊娠出産からの切れ目ない支援を行います。	妊娠届の面談で出産、育児をしていく上での困りごとを聞き取り、保健師等が保護者と継続的に連絡を取り必要に応じサービスにつなげていく。	35,451 41,512

1. (2) 理想とする子ども数と実際に持つつもりの子どもの数の差(単位: 人)			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1子ども等福祉医療費助成事業費	子ども医療費については、高校卒業まで所得制限を設けずに助成し、重度心身障害者医療費及びひとり親家庭等医療費については、所得制限を設けて助成します。これにより、幅広く子育て世代や障がいを持った方の支援を行い、福祉の充実したまちづくりの推進を図ります。	引き続き、対象者へ制度を周知するとともに、国・県へ制度の拡充を要望していく。	515,329 552,440
2ファミリーサポートセンター事業費	ファミリーサポートセンター事業は、乳幼児や児童の預かりの援助を受けることを希望する者と、当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整等を行います。	援助会員の確保のため、新規登録につながるような、託児利用しやすい安全な環境づくりを行う。	5,778 6,051
3子ども・子育て支援事業費	「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て支援事業の推進を図ります。	子ども・子育て支援事業計画に基づき、子育て支援事業を推進。R7年度子ども・子育て支援事業計画の見直しに向けて、アンケート調査を実施し内容を検討する。	89,192 100,762
4子育て支援センター事業費	子育て親子の交流の場を提供することにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感を緩和し、子どもの健やかな育ちを支援します。	他施設との連携を行い、子育て世帯が気軽に利用できるメニューを計画していく。	14,206 15,874

1. (3)こども園保護者評価の「園経営及び教育保育」について「とてもそう思う」の割合(単位:%)			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1こども園教育・保育推進事業費	保護者の多様化するライフスタイルの変化等に対応するとともに、市内全ての地域で共通の教育保育目標を掲げて、誰もが安心して子育てができる教育・保育環境の充実に努めます。 恵那市で働く保育教諭を確保するために、保育教諭修学資金貸付事業を行います。	・こども園ICT化事業では、園業務での活用を拡大する。また、リモート園ライブ事業において保育教諭が実技を習得できる環境を整える。 ・こども園の教育・保育と小学校教育の理解を深める研修を設定する。 ・未満児の受け入れ枠の拡大に努める。 ・引き続き保育教諭等の確保に努める。	1,063,068 1,178,774
2こども園発達障がい児等支援事業費	発達障がいや特別な配慮が必要な園児の状態に応じて、自立と社会参加に必要な力を培うため、適切な指導及び必要な支援を行い、安心して子育てができる教育・保育環境の充実に努めます。	・関係機関との情報共有を図り、個に応じたサポート体制を充実させる。 ・関係機関、園とともに保護者面談を行い、対象児の実態と保護者の思いを把握し、発育に応じた支援を行う。	68,303 84,250

2. 放課後児童クラブ待機児童数(単位:人)			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1放課後児童対策事業費	就労等により保護者が不在となる時間帯の小学校就学児童に向け、放課後児童クラブサービスを提供するための支援を行います。	・担い手(支援員)確保のため、クラブ職員の人材確保と、支援員の資格取得へと繋げるため、継続して働き続けるためのクラブ支援。 ・クラブが児童数などに影響されずに継続して安定運営するための支援。	181,780 195,506

3. 学習支援講座「恵那地域未来塾」の開設講座数(単位:講座数)			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1特色ある教育推進事業費	特色ある教育推進のため外国語指導補助を導入し、小中学校の英語教育、国際理解教育を実施します。また、学校の教育諸活動を充実・活性化させるための支援を行います。	地理的、経済的な理由による学習機会格差の解消に向け、開設地域や講座数の増設を目指すため、学校運営協議会による主体的運営への移行については、講師の受け手等の課題からなかなか移行できない状況にある。	64,664 53,733

その他の事業			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	主な事業	
こども発達センター事業費	児童福祉法に基づく「障害児通所支援事業施設」の運営及び維持管理の支援をします。	・こども発達センター(にじの家・おひさま)の運営	14,512 10,678
児童家庭支援事業費	家庭児童相談員を配置し、育児不安等、身近な子育て相談や母子・父子家庭の自立援助に応じるなど、児童家庭を支援します。	・子育て世代包括支援センターの運営	17,076 16,293
障がい児通所支援給付費	児童福祉法による障がい児通所給付、障がい児相談支援給付を実施します。	・児童発達支援給付 ・放課後等デイサービス給付 ・障がい児相談支援給付	188,820 195,977
教育・保育施設支援事業費	子ども・子育て支援制度に基づく、私立保育園2園、小規模保育事業所1園に対して、保育実施業務委託契約に基づく委託費及び小規模保育事業所の運営費の一部を助成します。	・私立保育園への保育業務委託 ・小規模保育事業所の運営助成	197,763 214,900
私立幼稚園支援経費	幼児教育・保育の無償化に伴う子育てのための施設等利用給付を実施します	・私立幼稚園利用者への施設等利用給付事業	45,423 49,630
地域福祉推進経費(安心暮らし)	セーフティネットの強化のため、介護や生活困窮などの既存の取り組みを活かしつつ、社会福祉協議会等と協働で重層的支援体制整備事業の実施に向け、包括的な支援体制の構築を進めます。	・包括的相談支援の実施 ・多機関協働事業の実施 ・アウトリーチ等を通じた継続的支援の実施	67,360 67,409
歯科保健推進事業(健康)	歯科・口腔保健に関する知識を普及し歯科保健の推進を図ります。	・歯科保健事業の実施 ・休日在宅歯科当番事業 ・口腔保健協議会事業	3,722 4,116
保健センター一般経費(健康)	保健センターの管理運営及び感染症予防を実施します。	・保健センター事業の運営	124,546 153,210
予防接種事業(健康)	予防接種法による各種予防接種を実施します。	・定期個別、集団予防接種事業 ・中学生以下インフルエンザ接種費用の助成 ・定期予防接種費用の償還払い	123,545 142,792
教育発達相談支援事業(学びの継続)	特別支援教育体制の推進、不登校児童生徒に対する教育相談の充実、発達障がいに係る関係機関との連携による相談、支援の充実に努めます。	・専門相談員の配置 ・教育・発達相談センターあおば運営事業 ・適応指導教室運営事業	42,382 56,683

事業名	事業内容	主な事業	R3決算 R4予算
小学校教育振興(学びの継続)	小学校の教育活動を充実・活性化させるため、学力向上事業、少人数教育推進事業、理科教育施設整備事業、特色ある学校づくり事業などを実施します。また、ICT教育では、発達の段階や教材に応じた指導内容の充実を図り、新しい学びのスタイルを確立します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT関連機器の維持メンテナンス ・オンライン教育環境の充実 ・学習支援員の配置 	129,240 150,950
中学校教育振興(学びの継続)	中学校の教育活動を充実、活性化させるため、学力向上事業、少人数教育推進事業、学習支援員の配置 理科教育施設整備事業・特色ある学校づくり事業などを実施します。また、ICT教育では、発達の段階や教材に応じた指導内容の充実を図り、新しい学びのスタイルを確立します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT関連機器の維持メンテナンス ・オンライン教育環境の充実 ・学習支援員の配置 	88,052 93,310

施策評価シート

理念	安心	基本目標	安心して暮らす
基本施策	2 安心して働ける		
目指す方向	市内の魅力ある雇用の場に、若年者をはじめとした人材が就職しやすくなる支援を行なうとともに、仕事と生活の調和が配慮され、安心して働くことができる環境づくりを進めます。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. (1) 新規高卒者のハローワーク恵那管内事業所への就職者数割合(単位:%)	31.1	結果	29.82	36.54				35.0	S
		達成率	0.00%	100.00%					
1. (2) 市外転出者のうち「職業上」を理由とする者の割合(単位:%)	44.2	結果	41.5	39.03				41.4	S
		達成率	96.43%	100.00%					
2. 就労継続支援A型及びB型事業所への通所者数(単位:人・単年)	198	結果	201	203				264	E
		達成率	4.55%	7.58%					
3. ワークライフバランス推進企業数(単位:事業所数・単年)	85	結果	69	80				120	E
		達成率	0.00%	0.00%					

総合評価	評価の内容
E	<p>「1. (1) 新規高卒者のハローワーク恵那管内事業所への就職者数割合」では、目標を達成する結果となった。引き続き、市内事業所の情報発信を行うとともに、大学生等の市内定着に向けた取り組みが必要。</p> <p>「1. (2) 市外転出者のうち「職業上」を理由とする者の割合」では、コロナの影響による地元志向の高まりや、新規求人が増加したことから目標を達成する結果となった。今後も新たな雇用の場の創出とテレワーク等の働き方の提案を行い市内定着の増加を図る。</p> <p>「2. 就労継続支援A型及びB型事業所への通所者数」では、通所者数が微増であった。委託相談事業所等と連携し、潜在者の掘起こしを強化と、新たな施設の設置に向け取り組む必要がある。</p> <p>「3. ワークライフバランス推進企業数」では、制度の事業所への周知の強化と、企業説明会で登録企業の表示をするなど、企業のイメージアップに繋げ、登録についてのメリットを出すことで登録事業所の増加を図る。</p>

1. (1) 新規高卒者のハローワーク恵那管内事業所への就職者数割合(単位:%)			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1労働対策事業費	魅力ある雇用の場の創出を支援するとともに、市内の労働者が働きやすい職場づくりを目指して、就労環境の充実を図ります。 恵那くらしビジネスサポートセンターでは、関係団体等と連携し、事業者の経営改善や起業、事業拡大を支援します。	・市内事業所への就職を促進するため、企業説明会、見学会など多く開催し、高校生と事業所が会える機会を増やす。 ・市内事業所のPR動画を作成し、求人票では伝わりやすい仕事風景や社内の雰囲気などの魅力を伝える。	54,600 60,500

1. (2) 市外転出者のうち「職業上」を理由とする者の割合(単位:%)			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1労働対策事業費	魅力ある雇用の場の創出を支援するとともに、市内の労働者が働きやすい職場づくりを目指して、就労環境の充実を図ります。 恵那くらしビジネスサポートセンターでは、関係団体等と連携し、事業者の経営改善や起業、事業拡大を支援します。	・市内事業所への就職を促進するため、企業説明会、見学会など多く開催し、高校生と事業所が会える機会を増やす。 ・市内事業所のPR動画を作成し、求人票では伝わりやすい仕事風景や社内の雰囲気などの魅力を伝える。	54,600 60,500

2. 就労継続支援A型及びB型事業所への通所者数(単位:人)			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1自立支援給付費	障がいのある方が自立した日常生活を営むことができるよう、必要な障がい福祉サービスに係る給付などを行います。	委託相談事業所等と連携し潜在者の掘起こしを行い、関係機関へ繋げる。	953,604 917,992

3. ワークライフバランス推進企業数(単位:事業所数)			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1労働対策事業費	魅力ある雇用の場の創出を支援するとともに、市内の労働者が働きやすい職場づくりを目指して、就労環境の充実に図ります。 恵那くらしビジネスサポートセンターでは、関係団体等と連携し、事業者の経営改善や起業、事業拡大を支援します。	・制度の事業所への周知の強化 ・企業説明会で登録企業の表示をするなど、企業のイメージアップにつなげていく。	54,600 60,500

その他の事業			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	主な事業	
地域福祉推進経費 (安心暮らし)	セーフティネットの強化のため、介護や生活困窮などの既存の取り組みを活かしつつ、社会福祉協議会等と協働で重層的支援体制整備事業の実施に向け、包括的な支援体制の構築を進めます。	・包括的相談支援の実施 ・多機関協働事業の実施 ・アウトリーチ等を通じた継続的支援の実施	67,360 67,409
高齢者活躍支援事業 (安心暮らし)	高齢者が健康で生きがいを持ち、社会で活躍できるよう支援を行います。	・シルバー人材センター運営支援 ・壮健クラブ活動支援	26,141 26,260
生活困窮者自立支援 事業(安心暮らし)	様々な要因によって困窮し、又はそのおそれのある者に対して、経済的自立や日常生活の自立、社会的自立のための様々な支援を早期的、包括的に行います。	・自立相談支援事業の実施 ・住居確保給付金の支給 ・就労準備支援事業の実施	36,005 40,710

施策評価シート

理念	安心	基本目標	安心して暮らす
基本施策	3 安心して日々を暮らせる		
目指す方向	安心して日々の暮らしを送ることができ、誰もが活躍できる社会を目指します。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 介護保険認定率(単位:%)	17.0	結果	18.1→17.6	17.4				18.6% 以下	S
		達成率	100.00%	100.00%					
2. 障がい者理解教育推進校として障がいについての理解促進に取り組む学校の児童・生徒数(単位:人・単年)	148	結果	186	352				430	B
		達成率	13.48%	72.34%					
3. 福祉総合相談窓口の連携強化(単位:件・単年)	130	結果	134	130				180	E
		達成率	8.00%	0.00%					
4. (1)個別施設管理計画に基づく維持・補修・更新の実施状況(橋梁)(単位:橋・累計)	2	結果	7	8				14	C
		達成率	41.67%	50.00%					
4. (2)重要給水施設管路の耐震化率(単位:%)	44.5	結果	47.0	48.4				57.3	D
		達成率	19.53%	30.47%					
4. (3)汚水処理施設の耐震化率(単位:%)	90	結果	90	90				100	E
		達成率	0.00%	0.00%					
5. 1世帯1日当たりのごみ排出量(単位:kg・単年)	2.0	結果	1.94	1.78				1.7	B
		達成率	20.00%	73.33%					

総合評価	評価の内容
E	<p>「1. 介護保険認定率」では、高齢化が進む中、介護認定者を抑える必要がある。目標値を達成しているが、引き続き高齢者が社会参加する機会の創出や、ICTを活用した取り組みを支援する。</p> <p>「2. 障がい者理解教育推進校として障がいについての理解促進に取り組む学校の児童・生徒数」では、第2年度の達成水準を上回る結果となった。引き続き実施校の増に向けた取り組みを行う。</p> <p>「3. 福祉総合相談窓口の連携強化」では達成水準に達していない。複雑化する相談に対応するため、重層的支援体制を構築し、複合課題の終結に向け、民生委員をはじめとした地域の福祉支援機関との連携を強化する。</p> <p>「4. (1)個別施設管理計画に基づく維持・補修・更新の実施状況(橋梁)」では、第2年度の目標水準を達成することができた。引き続き計画的に実施していく。</p> <p>「4. (2)重要給水施設管路の耐震化率」では、目標水準に届かなかった。事業実施のための補助金や財源の確保と計画的な事業実施が必要となる。</p> <p>「4. (3)汚水処理施設の耐震化率」では、恵那市浄化センターを稼働しながら工事するため、5カ年計画で令和7年度に達成する見込み。</p> <p>「5. 1世帯1日当たりのごみ排出量」では目標水準を達成することができた。今後は生ごみを資源として回収する方法を検討し、生ごみの減量を目指す。</p>

1. 介護保険認定率			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1高齢者活躍支援事業費	高齢者が健康で生きがいを持ち、社会で活躍できるよう支援を行います。	高齢者が社会参加する機会を可能な限り得るため、シルバー人材センターや壮健クラブの活動を支援する。	26,141 26,260
2認知症予防事業費	回想法を用いて脳を活性化させることにより、介護予防、認知症予防の効果を図り健康増進を行います。	回想法センターで開催する各種事業への参加者を増やし、認知症予防を促進する。	3,693 4,065

2. 障がい者理解教育推進校として障がいについての理解促進に取り組む学校の児童・生徒数			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1障がい者地域生活支援事業費	障がい者理解教育の充実及び人権意識の向上を図るため、推進指定校へ支援を行います。	障がい者理解推進校の対象を拡大する。	76,678 82,735

3. 福祉総合相談窓口の連携強化			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地域福祉推進経費	地域共生社会の実現のため地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築するよう、属性を問わない相談支援、多様な社会参加に向けた支援及び地域づくりに向けた3つの支援を一体的に実施します。	複合課題の終結に向け、民生委員をはじめとした地域の福祉支援機関との連携を強化する。	67,360 67,409
2高齢者等生活支援事業費	一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が安心した生活を送ることができるよう支援します。また、高齢者の長寿を祝い、市民に高齢者の敬愛する心を育成します。	高齢者生活支援事業委託業者と連携を密にし、サービス利用者の情報を収集し、支援が必要な市民を福祉総合相談につなげる。	15,164 16,957
3生活困窮者自立支援事業費	生活困窮者や生活保護受給者に対し、専門の相談員が就労支援等による自立支援を行います。	受託先である社会福祉協議会相談員のスキルアップと連携体制を強化する。	36,005 40,710

4. (1) 個別施設管理計画に基づく維持・補修・更新の実施状況(橋梁)			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1道路維持管理事業費	市道を安全で快適に利用できるよう維持管理や点検を実施します。	橋りょうの修繕を早期に完了するため、修繕に必要な補修設計を進める。また、新技術などを活用するなどして、効率化を図ることで修繕工事の促進を図る。	438,070 545,640

4. (2) 重要給水施設管路の耐震化率			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1水道事業	避難所等の重要給水施設への管路を耐震化整備を行い、持続可能な供給を行います。	事業実施のための補助金や財源の確保と計画的な事業実施が必要。	137,765 291,200

4. (3) 汚水処理施設の耐震化率			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1下水道事業	災害に備えて下水道施設の耐震化等の更新整備を計画的に行います。	事業実施のための補助金や財源の確保と計画的な事業実施が必要。	253,153 305,000

5. 1世帯1日当たりのごみ排出量			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1環境対策経費	3Rを推進し、ごみの分別の徹底、地域常設回収拠点設置及び資源回収を行い、ごみ処理費の削減と循環型社会の形成を図ります。	雑がみの分別の促進を行う。また、生ごみを資源として回収方法の検討を行い生ごみの削減を行う。	60,287 72,385

その他の事業			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	主な事業	
浄化槽設置促進事業費	下水道・農業集落排水事業区域外の水洗化による生活環境の改善並びに公共用水域の水質向上を図るため、浄化槽設置補助を実施します。	・合併処理浄化槽設置補助 ・単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換費用補助	50,607 57,812
市営住宅維持管理費	住宅に困窮する低所得者等のために住宅を供給し、適正かつ計画的な管理を実施します。	・市営住宅の維持管理	97,612 112,670
河川整備・維持管理事業	安全で安心な市民生活を守るため、普通河川や水路などを適正に維持管理します。	・河川整備事業 ・普通河川維持修繕事業 ・普通河川兼平川他5箇所河川浚渫事業	90,506 121,770
駐車場管理運営経費	市営駐車場及び自転車駐車場を運営するため維持管理を実施します。	・恵那駅西駐車場改修 ・恵那駅西駐車場・武並駅前自転車駐車場維持管理 ・岩村、山岡、花白駅前自転車駐車場維持管理	170,447 12,250
山岡健康増進センター管理運営経費(健康)	山岡健康増進センター運営のため、維持管理を行います。	・施設の維持管理運営 ・恵那市健康プラザ大規模改修工事(外壁等、電気設備)	73,074 52,491
ごみ減量化対策事業(潤うまち)	2050年二酸化炭素排出実質ゼロを目指し、資源回収の奨励を行うとともに地域常設資源回収拠点を増やすことで、環境負荷の低減に向けたごみ減量化と循環型社会の形成を図ります。	・地域常設資源回収拠点の設置 ・資源ごみの市内循環 ・資源集団回収活動補助、環境美化活動補助 ・ふれあいエコプラザを活用した3Rの推進	23,196 21,631
道路整備事業(リア)	幹線道路などの主要市道の整備を行います。	・瑞浪恵那交差市道整備 ・榎ヶ根折坂線他1路線道路整備 ・飯地中野方線道路改良事業	702,502 516,210

施策評価シート

理念	安心	基本目標	生命と財産を守る
基本施策	4 健康な体を維持できる		
目指す方向	病院や診療所との連携など、地域の医療体制を充実するとともに、急病やけがなどから命を救うことができる救急体制の充実を目指します。 一人ひとりが健康についての意識を高めて、できるだけ元気に人生を全うすることができるよう、地域と連携して健康寿命の延伸を推進します。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 医療環境が「やや良い」以上と感じている市民の割合（単位：％）	17.7	結果	14.6	17.2				18.0	E
		達成率	0.00%	0.00%					
2. バイスタンダーCPR実施率(単位：％)	40	結果	52.2	46.2				43.0	S
		達成率	100.00%	100.00%					
3. (1) 高血圧の改善(中等症高血圧160/100mmHg以上の者の割合)(単位：％)	男性8.9 女性5.8	結果	男性7.8 女性5.7	男性9.0 女性7.9				男性5.7 女性4.3	E
		達成率	男性34.38% 女性2.17%	男性0.00% 女性0.00%					
3. (2) 糖尿病の改善(ヘモグロビンA1c6.5%以上の治療割合)(単位：％)	男性64.5 女性60.0	結果	男性66.0 女性64.4	男性61.0 女性50.4				男性75.0 女性75.0	E
		達成率	男性14.29% 女性29.33%	男性0.00% 女性0.00%					

総合評価	評価の内容
E	<p>「1. 医療環境が「やや良い」以上と感じている市民の割合」では初年度より改善は見られたものの基準値以下となった。今年度策定する地域医療ビジョン時代のニーズに合わせた医療提供の在り方をまとめ改善を目指す。</p> <p>「2. バイスタンダーCPR実施率(救急の現場に居合わせた人による心肺蘇生法)」では、過去からの救命講習の結果が現れ目標を達成した。しかし全国平均は約50%となるため引き続き講習を継続し実施率の向上に努める。また蘇生率の向上の視点でも講習も実施する。</p> <p>「3. (1) 高血圧の改善(中等症高血圧160/100mmHg以上の者の割合)」では、男女ともに基準値を上回る結果となり目標の達成とはならなかった。改善に向け特定健診等で個別支援を行い、未治療者・治療中断者は医療機関受診に繋げるとともに、減塩チャレンジ等の周知を図る。</p> <p>「3. (2) 糖尿病の改善(ヘモグロビンA1c6.5%以上の治療割合)」では、男女とも基準値を上回る結果となった。改善に向け特定健診等で個別支援を行い、未治療者・治療中断者は医療機関受診に繋げる。またブルーライトアップ事業の実施し啓発を図る。</p>

1. 医療環境が「やや良い」以上と感じている市民の割合			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1病院事業費	病院事業会計(市立恵那病院・国民健康保険上矢作病院)の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化します。	公立病院での救急医療や周産期医療の持続可能な地域医療提供体制の確保が必要であり経営の健全化を促進するため負担する。	771,534 930,239
2地域医療確保対策事業費	休日・夜間における救急医療確保のため、救急医療機関の案内や1次救急医療機関(診療所等)・2次救急医療機関(病院)の運営に対し負担をします。また、将来の医師・看護師の確保のため、奨学資金等の貸付事業を行います。医療機関等へ原油価格・物価高騰等による影響を緩和するための支援。	休日・夜間における救急医療確保に努めるため1・2次救急医療機関(診療所等)の運営に対し負担する。医療従事者確保のために奨学金等の貸付事業の広報などでの周知する。医療機関等へ原油価格・物価高騰等による影響を緩和するための支援を実施した。	71,689 63,632
3診療所事業費	国民健康保険診療所事業会計(三郷診療所・飯地診療所・岩村診療所・山岡診療所・串原診療所・上矢作歯科診療所)の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化します。	国保診療所の持続可能な地域医療提供体制の確保が必要であり経営の健全化を促進するため負担する。	203,243 271,756

2. バイスタンダーCPR実施率			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1応急手当普及啓発事業費	市民の救命率向上を目指し、災害現場での傷病者の救護を担う応急手当有資格者を育成します。	令和4年度CPA事案93件、バイスタンダーCPR無50件、有43件、実施率43/93=46.24%と目標値を上回ったが過去の救命講習の結果が現れたと言える。継続的に講習を行わないと実施率が下がっていく、今後も継続的に講習を実施する必要がある。	358 23,313

3. (1) 高血圧の改善(中等症高血圧160/100mmHg以上の者の割合)			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1 健幸まちづくり事業費	健康寿命の延伸を目指し、市民のだれもが健康に関心を持ち正しい生活習慣づくりを進めるため各種事業を行います。	健幸ポイント事業及び減塩チャレンジの周知を高齢者の集いの場などでも実施する。また減塩レシピや野菜レシピの募集及び普及に努めるとともに、健幸フェスタを開催し健康の意識の向上を図る。	4,832 10,384
2 保健推進事業費	生活習慣病を予防するため、特定健康診査等事業と連携し、若年層からの保健指導や重症化のおそれのある方への個別指導等を行います。	特定健診等でヘモグロビンA1c6.5%以上の者へ個別支援を行い、未治療者・治療中断者は医療機関受診に繋げる。ブルーライトアップ事業を実施し、啓発を図る。	19,616 22,545

3. (2) 糖尿病の改善(ヘモグロビンA1c6.5%以上の治療割合)			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1 健幸まちづくり事業費	健康寿命の延伸を目指し、市民のだれもが健康に関心を持ち正しい生活習慣づくりを進めるため各種事業を行います。	健幸ポイント事業及び減塩チャレンジの周知を高齢者の集いの場などでも実施する。また減塩レシピや野菜レシピの募集及び普及に努めるとともに、健幸フェスタを開催し健康の意識の向上を図る。	4,832 10,384
2 保健推進事業費	生活習慣病を予防するため、特定健康診査等事業と連携し、若年層からの保健指導や重症化のおそれのある方への個別指導等を行います。	特定健診等でヘモグロビンA1c6.5%以上の者へ個別支援を行い、未治療者・治療中断者は医療機関受診に繋げる。ブルーライトアップ事業を実施し、啓発を図る。	19,616 22,545

その他の事業			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	主な事業	
歯科保健推進事業費	歯科・口腔保健に関する知識を普及し歯科保健の推進を図ります。	・歯科保健事業の実施 ・休日在宅歯科当番事業 ・口腔保健協議会事業	3,722 4,116
がん検診事業費	がん予防のための正しい知識の普及や早期発見・早期治療のための各種がん検診を行います。	・がん検診事業の実施 ・がんの知識の普及活動 ・がん検診精度管理の向上	26,819 32,774
山岡健康増進センター管理運営経費	山岡健康増進センター運営のため、維持管理を行います。	・施設の維持管理運営 ・患那市健康プラザ大規模改修工事(外壁等、電気設備)	73,074 52,491
保健センター一般経費	保健センターの管理運営及び感染症予防を実施します。	・保健センター事業の運営	124,546 153,210
予防接種事業費	予防接種法による各種予防接種を実施します。	・定期個別、集団予防接種事業 ・中学生以下インフルエンザ接種費用の助成 ・定期予防接種費用の償還払い	123,545 142,792
救急活動経費	各消防署が行う救急活動を安全・迅速・確実に行うための消耗品費や、救急車に積載の医療器具の保守点検整備手数料の経費に加え、救急医療の高度化を推進し市民の救命率向上に寄与するため、救急救命士を中心とした病院実習等を実施します。	・救急救命士養成研修派遣 ・救急救命士による重篤患者に対するの処置技術習得研修 ・救急隊員の各種講習受講	12,192 7,350
救急施設整備事業費	市民の救命率向上に寄与するため、高度救命資機材の整備を計画的に実施するとともに、消防力を最大限に活用します。	・救急車内感染症対策用隔離壁整備	4,220 8,750

施策評価シート

理念	安心	基本目標	生命と財産を守る
基本施策	5 犯罪や事故から身を守る		
目指す方向	防犯・交通安全の意識を高め、関係機関と地域が一体となって、防犯・交通安全の環境の充実を目指します。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 犯罪率(人口1,000人当たりの刑法犯認知件数)(単位:件・単年)	4.4	結果	2.0	3.2				3.8	S
		達成率	100%	100%					
2. (1)スクールゾーン(小学校を中心とした半径約500メートルの範囲)内通学路での安全対策実施率(市道)(単位:%)	34.2	結果	67.9	83.0				100.0	B
		達成率	51.22%	74.16%					
2. (2)人身交通事故発生件数(単位:件・単年)	72	結果	63.0	64.0				42	D
		達成率	30.00%	26.67%					

総合評価	評価の内容
D	<p>「1. 犯罪率(人口1,000人当たりの刑法犯認知件数)」では、初年度に続き目標の達成ができた。コロナが5類に移行し人流が戻ることから、引き続き恵那警察署と連携を密にし、啓発活動を実施する必要がある。</p> <p>「2. (1)スクールゾーン(小学校を中心とした半径約500メートルの範囲)内通学路での安全対策実施率(市道)」は目標水準をクリアできており、引き続き計画的に整備を進める。</p> <p>「2. (2)人身交通事故発生件数」では、初年度とほぼ横ばいの結果となった。総ぐるみ街頭指導、職員による街頭指導等の実施し交通安全の意識の向上に努める。</p>

1. 犯罪率(人口1,000人当たりの刑法犯認知件数)			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1防犯まちづくり事業費	市民の安全を確保し防犯活動の効率化を図るため、地域防犯組織の相互連携強化と活動支援及び恵那地区防犯協会活動助成など、安全・安心なまちづくりを推進します。	令和4年度は目標値を下回ることが出来た。令和5年度も引き続き恵那警察署と協働して啓発活動を実施する	2,278 3,460

2. (1)スクールゾーン(小学校を中心とした半径約500メートルの範囲)内通学路での安全対策実施率(市道)			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1交通安全対策施設整備事業費	交通安全施設(道路区画線、カーブミラー、ガードレールなど)の設置・修繕を実施します。	事業は計画通り順調に進んでいる。引き続き整備を進めていく。	69,479 75,350

2. (2)人身交通事故発生件数			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1交通安全まちづくり事業費	交通指導員による交通安全教室の開催、交通安全指導や交通安全対策協議会・交通安全協会の活動助成など、市民と一体となって交通事故防止・交通安全思想の普及徹底を図ります。	令和4年度は、行動制限等が落ち着きを見せたことから外出が増え人身事故発生件数が増加した。令和5年度も引き続き総ぐるみ街頭指導、職員による街頭指導の実施や、巡回広報、告知放送等にて啓発活動を定期的・継続的に行う。	4,625 5,020

その他の事業			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	主な事業	
道路維持管理事業(安心暮らし)	市道を安全で快適に利用できるよう維持管理や点検を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> 道路橋梁等点検修繕事業 舗装修繕事業 みんなのみち愛護事業 	570,596 545,640
モータースポーツ推進経費(訪れたいまち)	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開します。	<ul style="list-style-type: none"> WRC開催啓発・支援 モータースポーツ大会等の地域イベント支援 2023年世界ラリー選手権日本大会の開催準備 	242,025 488,850

施策評価シート

理念	安心	基本目標	生命と財産を守る
基本施策	6 災害から生活を守る		
目指す方向	地震や風水害、土砂災害、火災などのさまざまな災害から命を守り、できるだけ被害を少なくするように地域や家庭における備えを充実します。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 災害時避難行動要支援者個別支援計画策定率(単位:%)	0.0	結果	0.0	0.0				100.0	E
		達成率	0.00%	0.00%					
2. (1)緊急避難場所を知っている市民の割合(単位:%)	77.7	結果	87.7	87.4				89.0	A
		達成率	88.50%	85.84%					
2. (2)総合防災訓練参加者の割合(単位:%)	47.2	結果	0.0	18.4				49.3	E
		達成率	0.00%	0.00%					

総合評価	評価の内容
E	<p>「1. 災害時避難行動要支援者個別支援計画策定率」では、令和4年度は個別避難計画作成の基礎となる避難行動要支援者名簿の作成に向けての準備を行った。令和5年度から名簿を活用し計画の作成を行う。</p> <p>「2. (1)緊急避難場所を知っている市民の割合」では、第2年度の達成水準を大幅に上回った。有事に備え広報やウェブサイトで更なる周知に努める。特に高齢者に対する周知を強化する必要がある。</p> <p>「2. (2)総合防災訓練参加者の割合」では、コロナの影響により参加者を地域の役員等に限定して実施したため目標指標を下回った。地域の実情に合わせた内容での訓練を支援し参加率の向上を図る。</p>

1. 災害時避難行動要支援者個別支援計画策定率			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地域防災力向上事業費	地域防災力を向上するために備蓄資機材の充実を図り、自主防災組織を育成強化するため、防災資機材の整備補助を行います。	令和4年度は、個別避難計画作成の基礎となる避難行動要支援者名簿の作成に向けての準備を行った。令和5年度から、避難行動要支援者名簿を活用した地域活動や、個別避難計画の作成を行う。	6,724 7,568

2. (1)緊急避難場所を知っている市民の割合			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地域防災力向上事業費	地域防災力を向上するために備蓄資機材の充実を図り、自主防災組織を育成強化するため、防災資機材の整備補助を行います。	令和4年度は、広報えなを通じて、「避難についての周知」の実施や、土砂災害ハザードマップの配布等にて避難場所の認知度の向上を図った。令和5年度も広報えなやホームページなどで周知を図りたい。	6,724 7,568

2. (2)総合防災訓練参加者の割合			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地域防災力向上事業費	地域防災力を向上するために備蓄資機材の充実を図り、自主防災組織を育成強化するため、防災資機材の整備補助を行います。	令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の対策を行いながらの実施となった。そのため、密を避けるため地域の役員など参加制限をしながらの実施となった。令和4年度は各地区で避難所の設営訓練を実施	6,724 7,568

その他の事業			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	主な事業	
防災推進経費	防災体制と災害対応能力の向上を図るとともに、防災行政無線による気象情報や避難情報の配信機能を充実し、情報伝達体制の強化を図ります。また、震災時に人命の安全や避難経路を確保するため、危険なブロック塀等の撤去を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・防災無線関連機器管理 ・ブロック塀等撤去助成 ・防災情報配信事業 ・土砂流入被害復旧支援事業 	33,593 34,542

事業名	事業内容	主な事業	R4決算 R5予算
建築物耐震促進事業費	昭和56年5月以前に建てられた旧耐震基準の木造住宅等における耐震化の推進及び啓発を実施します。	・木造住宅無料耐震診断事業 ・木造住宅耐震改修工事費補助事業 ・建築物耐震診断費補助事業 ・アスベスト含有調査等補助事業	851 6,423
急傾斜地崩壊対策事業費	斜面の崩壊による公共施設や住宅などへの被害を防止するため、急傾斜地崩壊対策を実施します。	・急傾斜地崩壊対策事業(明智町吉良見地区)	0 1,300
防火まちづくり推進事業費	防火・防災活動の育成強化、地域住民の火災予防普及啓発の向上を図ります。	・少年消防隊活動事業の支援 ・女性防火クラブ活動事業の支援 ・火災予防ポスター展の開催	2,278 2,034
非常備消防一般経費	消防団員の活動に必要な被服の貸与や報酬などを支給し、消防団活動を支援します。	・消防団活動服の更新 ・活動に対する出勤手当の支給 ・消防団員処遇改善事業	101,128 113,162
非常備消防管理経費	災害出動などに備えるため、消防団器具庫や活動用車両などを適正に管理します。	・消防団が保有する車両および消防器具庫の適正管理	11,686 11,407
非常備消防施設整備事業費	災害出動などに備えるため、消防団器具庫の改修や活動用車両、機械器具などを適正に管理します。	・中野方コミュニティ消防センター改修事業 ・姫栗コミュニティ消防センター改修、車庫建設事業 ・消防団器具庫の集約化により不要となった器具庫解体工事 ・小型動力ポンプ付積載車の更新	60,162 26,409
消防水利整備事業費	火災から大切な生命・身体・財産を守るためには、初期消火と消防活動の迅速化が求められ、消防水利の充実と初期消火資器材の整備拡充を図ります。	・消火栓放水器具の新規設置及び老朽化した器具の更新 ・消防水利の新規設置及び修繕	25,945 11,228
常備消防施設整備事業費	消防署の施設、装備品の安全対策と災害発生時の機動力の充実強化を図ります。	・水槽付消防ポンプ自動車の更新 ・上矢作分署仮眠室改修工事 ・消防指令台機器部分更新事業	92,577 7,646
空家解消対策事業費	保安、衛生、景観等、地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている不適切管理空家対策を実施します。	・危険空家解体撤去支援事業	3,332 4,707

施策評価シート

理念	快適	基本目標	まちの魅力を高める
基本施策	7 豊かな自然を守り、活かす		
目指す方向	豊かな自然との調和を目指し、森林、里山、河川などの自然環境を長期的な視野で保全するとともに、誰もが親しめる場としての活用を図ります。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. (1) 市内民有林間伐等整備面積(単位:ha・累計)	593	結果	1,791	2,385				5,400	D
		達成率	24.92%	37.28%					
1. (2) 協定農用地面積(単位:ha・単年)	1,328	結果	1,323	1,318				1,401	E
		達成率	0.00%	0.00%					
1. (3) 耕作放棄地解消面積(単位:ha・累計)	5	結果	12.3	24.8				73	D
		達成率	10.74%	29.12%					
2. 都市農村交流人口(単位:人・累計)	2,385	結果	4,275	6,134				17,300	D
		達成率	12.67%	25.14%					

総合評価	評価の内容
E	<p>「1. (1) 市内民有林間伐等整備面積」では、R4年度594haの整備を実施したが第2年度の達成水準に達することはできなかった。今後は目標達成のため、作業道が整備されていない山林の間伐に対する対策が必要となる。</p> <p>「1. (2) 協定農用地面積」では、第2年度の目標に達していないため、地元団体の高齢化等の課題はあるが地域活動継続を引き続き支え、地域の営農組織を育て協定面積の増加に努める必要がある。</p> <p>「1. (3) 耕作放棄地解消面積」では、R4年度12.5haとなり解消面積は24.8haとなったが第2年度の達成水準に達していないため、担い手の確保及び農業委員会との連携し、多方面からの支援が必要となる。</p> <p>「2. 都市農村交流人口」では、R4年度1,859人となり、初年度より増加したもののコロナの影響もあり目標水準には達しなかった。インバウンドの獲得と、新たな農業体験の検討・発掘と市外へのPRに努める必要がある。</p>

1. (1) 市内民有林間伐等整備面積			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1森林保全促進事業費	森林の有する多面的機能の維持や災害防止のため、森林環境譲与税を活用した森林管理制度を推進し、間伐等の森林整備を促進するとともに、森林教育や担い手の育成を進めます。	森林経営管理制度を活用し間伐促進に努める。	204,275 216,508

1. (2) 協定農用地面積			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1農地保全促進事業費	農地・農業の多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域活動、農業生産活動の継続、環境保全に効果の高い営農を支援します。	組織の高齢化により組織運営に支障が出てきている組織もあるが本年度終期を迎えた組織はすべて活動を継続することになった。活動継続の支援を図る。	353,494 357,077

1. (3) 耕作放棄地解消面積			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1農地保全促進事業費	農地・農業の多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域活動、農業生産活動の継続、環境保全に効果の高い営農を支援します。農地中間管理事業による農地の集積、補助金による耕作放棄地解消の推進を図る。	組織の高齢化により組織運営に支障が出てきている組織もあるが本年度終期を迎えた組織はすべて活動を継続することになった。活動継続の支援を図る。	353,494 357,077
2農産物振興事業費	農業振興に関する特産品の育成支援を行うとともに、各地域の特色を伸ばした新たな農業施策の検討による強い農業の振興を図ります。	地域の農地の担い手の育成の推進と、多様な販路を確保し、農家の所得向上を図る。農業委員会との連携を図り、制度の更なる周知とさせない取り組みとの複合的な支援の強化を図る。	85,999 23,885

2. 都市農村交流人口			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1都市農村交流事業費	棚田や農村風景などの地域資源を活かした地域づくり、景観保全活動の自主的活動の推進を図ります。また、都市農村交流事業の拡大や交流人口の増加を目指します。	新型コロナウイルス感染症の影響により交流人口が減少している。事業者を支援するとともに、市外へPR及び新たな農業体験を検討する。	564 887

その他の事業			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	主な事業	
浄化槽設置促進事業費(安心暮らし)	下水道・農業集落排水事業区域外の水洗化による生活環境の改善並びに公共用水域の水質向上を図るため、浄化槽設置補助を実施します。	・合併処理浄化槽設置補助 ・単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換費用補助	50,607 57,812
担い手育成事業費(産業)	農地の集積化を推進し、経営体の規模や形態に応じたきめ細かな支援を実施し、コロナを契機とした産地の拡大と新たな担い手の育成を促進します。	・農業生産組織、認定農業者等への支援 ・新規就農者育成総合対策支援事業 ・営農組織の強化、法人化への支援 ・農地中間管理事業	53,496 65,143
林業基盤維持管理事業費(自然)	林道の機能保全、通行又は利用の安全確保のため、市が管理する林道を適切に管理します。	・地元管理者への原材料支給 ・林道維持等委託 ・林道修繕工事	25,786 26,014
林業基盤整備事業費(自然)	森林整備の推進、林業生産性の向上、山村地域の振興を図るため、国県補助事業を活用し林道の改良・舗装等を効率的・効果的に実施します。	・県単林道改良事業 ・県単集落環境保全整備事業	70,997 55,626
地域材利用促進事業費(潤うまち)	地域資源を循環させる持続可能な社会を形成し、地域の自立と活力を高めるため、未利用材の活用を支援します。	・林地残材搬出事業補助金	2,565 4,252

施策評価シート

理念	快適	基本目標	まちの魅力を高める
基本施策	8 独自の歴史・文化を守り、活かす		
目指す方向	伝統芸能、祭り、歴史的な街並みなどの独自の歴史・文化を伝える文化財を保全・継承しつつ、まちづくりに活かし、郷土へ誇りと愛着を醸成します。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 文化振興会が開催する伝統芸能大会・文化祭の参加者数(単位:人・単年)	4,721	結果	859	3,222				5,000	E
		達成率	0.00%	0.00%					
2. 中山道広重美術館・岩村歴史資料館・ひしや資料館の入館者数(単位:人・単年)	78,801	結果	19,509	29,323				96,000	E
		達成率	0.00%	0.00%					

総合評価	評価の内容
E	<p>「1. 文化振興会が開催する伝統芸能大会・文化祭の参加者数」では、コロナ感染状況が改善したことから、3年ぶりに伝統芸能大会を開催、また文化祭は11部門中10部門が開催できたが目標達成とはならなかった。今後は企画のブラッシュアップを諮り、若い世代への伝承も考えながら、参加者の増加を図っていく。</p> <p>「2. 中山道広重美術館・岩村歴史資料館・ひしや資料館の入館者数」においては、初年度より改善は見られたもののコロナの影響により目標水準には達しなかった。今後は企画展の回数を増やすとともに、インバウンドの取り込みを図り入館者数の増加を目指す。</p>

1. 文化振興会が開催する伝統芸能大会・文化祭の参加者数			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1 伝統芸能保存伝承事業費	市内各地に伝わる地歌舞伎、獅子芝居、文楽、太鼓、囃子、舞などの伝統芸能を発表する大会を開催し、伝統芸能に携わる者の裾野拡大を図ります。	2年連続で中止した伝統芸能大会が3年ぶりに開催できた。今後はコロナウイルスの情勢を注視しながら、多くの人に来場してもらえるような運営方法で実施していきたい。	6,923 9,730
2 文化芸術振興事業費	公益財団法人恵那市文化振興会が、芸術文化の振興並びに伝統文化の保存等、市民文化の向上に寄与する活動を進めていくため、運営に対し支援を行います。	文化祭はコロナウイルスの感染拡大防止に配慮しながら11部門のうち10部門が開催できた。今後はコロナウイルスの情勢を注視しながら、多くの人に来場してもらえるような運営方法で実施していきたい。	34,360 27,446

2. 中山道広重美術館・岩村歴史資料館・ひしや資料館の入館者数			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1 文化財の調査・保存・活用事業費	市内に所在する文化財や歴史資料を調査・整備し文化財等の保存伝承と活用を図ります。	令和4年度は、明治天皇大井行在所の駐車場整備や岩村城の登城路整備を行なった。関連施設の岩村歴史資料館やひし屋資料館の入場者増加にも繋がるように今後もPRしていきたい。	108,802 77,644
2 美術館管理運営経費	中山道広重美術館の管理運営を行うとともに、所蔵する歌川広重の作品を中心に企画展を行い、浮世絵の魅力を紹介します。	令和4年度は来館者数もコロナ禍以前の状況に回復しつつある。所蔵品を活用して工夫を凝らした企画展を開催し、動画配信により企画展の紹介を行った。企業からの支援を受け観覧料を無料にするスポンサー制度により、来館しやすい環境を整えるとともに、スポンサー企業のイメージ向上を図った。今後も所蔵作品の活用により美術館の魅力をPRしながら入館者数の増加を目指していきたい。	83,221 49,640

施策評価シート

理念	快適	基本目標	まちの魅力を高める
基本施策	9 美しく使いやすいまちをつくる		
目指す方向	魅力的なまち並み・景観の形成を進めるとともに、快適に暮らすことができる計画的な土地利用を進めます。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 特定空家解消率(単位:%)	50.0	結果	71.4	64.3				92.3	D
		達成率	50.59%	33.81%					
2. 都市計画道路整備率(単位:%)	49.0	結果	49.1	49.1				52.0	E
		達成率	3.33%	3.33%					
3. 地籍調査実施率(単位:%)	41.8	結果	45.1	45.3				43.6	S
		達成率	100.00%	100.00%					

総合評価	評価の内容
E	<p>「1. 特定空家解消率」では、特定空家が新たに7件認定され合計28件となり内18件(R4は3件)を解消したが、第2年度の目標水準には達しなかった。目標達成のため法改正に伴う制度の見直しと、制度の周知を図る必要がある。</p> <p>「2. 都市計画道路整備率」では、R4では新たな供用開始した路線はなく、35.74km中17.54kmの整備となっている。第2年度の目標水準に達していないが、関係機関等と協議を進め引き続きリニアまちづくり基盤整備計画に基づき、令和7年度までに計画的に整備を進める。</p> <p>「3. 地籍調査実施率」では、対象面積452.59km²中R3年度までに14.96km²、R4は1.19km²の登記が完了し、目標を達成した。引き続き新規2地区を基本に計画的に実施する。</p>

1. 特定空家解消率			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1空家解消対策事業費	保安、衛生、景観等、地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている不適切管理空家対策を実施します。	空き家を適正に管理するよう周知啓発を行いつつ、空き家バンクとも連携し良質な空家を活用し、特定空家を増加させないよう努める。	3,300 4,707

事業内容

2. 都市計画道路整備率			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1都市計画推進事業費	都市計画に基づいたまちづくりを進めます。	事業の着実な進捗を図るため、関係機関や関係者、地権者との協議を密に行い、課題事項を着実に解決していく。	25,224 5,966

3. 地籍調査実施率			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地籍調査事業費	土地に関わる行政活動や経済活動を円滑にするため、地籍調査を行います。	引き続き計画的に事業を進める。	104,004 158,160

施策評価シート

理念	快適	基本目標	便利に暮らす
基本施策	10 行きたいところへ行ける		
目指す方向	市民や来訪者が行きたいところに行くことができるように、各種の移動手段について総合的な利便性の向上を図ります。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 公共交通機関の年間利用者数(単位:人・単年)	761,490	結果	479,099	454,695				800,000	E
		達成率	0.00%	0.00%					

総合評価	評価の内容
E	「1. 公共交通機関の年間利用者数」では、コロナの影響もあり昨年と同様に利用が低下した。これまで、まちなか巡回バスの運行や交通コンシェルジュ事業、バス路線の見直しなどを行ってきたが、今後は目標達成に向け特に高齢者が安心して利用できる移動サービスを整えていく必要がある。

1. 公共交通機関の年間利用者数			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1 基幹交通対策事業費	持続可能な地域公共交通の実現に向けて、地域公共交通ネットワークを維持しつつ、効率的かつ利便性の高いサービスを提供します。	まちなか巡回バスの運行や交通コンシェルジュ事業、バス路線の見直しなどを行い、誰もが利用しやすい移動サービスを整えていく。	302,939 328,416
2 地域交通網対策事業費	過疎地域など公共交通サービスが充分に対応できないエリアに対し、地域住民主体による地域移送サービスの取組みを支援します。	地域主体の取組みに対する関係機関との調整や、路線対策等を支援し、継続可能な取組みとなるように進める。	5,201 5,854
3 遠距離通学等対策事業費	遠距離通学をしている児童・生徒が安心・安全に通学するための支援を行います。	明智町内を運行する自主運行バスルートをスクールバス運行へ移行する。	67,641 89,604

その他の事業			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	主な事業	
高齢者等生活支援事業費(安心暮らし)	一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が安心した生活を送ることができるよう支援します。また、認知症などで判断能力が低下した方の権利擁護を支援します。	・高齢者生活等支援事業 ・認知症高齢者あんしん見守り登録制度事業	46,541 16,957
高等教育振興事業費(学びの継続)	地域に定住し、地域の活力となる人材を育成するため、高校と地域、企業等との緊密な連携を図り、魅力のある高校づくりを支援します。	・6次産業学習事業 ・特色ある学校づくり(ドローン) ・通学費支援事業	3,730 5,410

施策評価シート

理念	快適	基本目標	便利に暮らす
基本施策	11 モノや情報が容易に得られる		
目指す方向	市内のどこに住んでいても、生活必需品の購入や必要な情報の確保に困ることがないような環境整備を進めます。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 日用品の買い物に不便を感じた市民の割合(単位:%)	8.1	結果	19.2	18.9				7.6	E
		達成率	0.00%	0.00%					
2. 市民へのICT サービス提供数(単位:件・累計)	0	結果	5	12				15	D
		達成率	33.33%	80.00%					

総合評価	評価の内容
E	<p>「1. 日用品の買い物に不便を感じた市民の割合」では、令和4年度市民意識調査において、18.9%にあたる人が「不便である」と回答し、初年度と同様に基準年となる令和元年度調査から大幅に数値が上がっている。恵南商工会が運営する「くるくるまめしよつぷ」や民間参入の移動販売車による買い物弱者に対する支援に加え、まちなか巡回バス等の交通施策やICTを活用した買い物支援などの支援を複合的に行う必要がある。</p> <p>「2. 市民へのICT サービス提供数」では、デジタル商品券、交通コンシェルジュ、障害者手帳アプリ等の整備を実施し、目標水準を達成した。引き続き、第2期ICT活用推進計画(R4.4～)に基づき、ICTを活用し地域課題の解決を図る。</p>

1. 日用品の買い物に不便を感じた市民の割合			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1山村振興地域等活性化事業費	山村振興地域や過疎地域の活性化を推進するため、地域の主体的な取り組みに対し支援を行います。	利用者の声を事業に反映し、ルートやステーションを見直すなど、利用しやすいものになるよう事業者と連携して取り組むとともに、誰もが利用しやすい移動サービスを整える。	12,394 13,758

2. 市民へのICT サービス提供数			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地域情報運営経費	公共施設をつなぐ行政通信網や情報通信設備等の維持管理を行います。	第2期ICT活用推進計画を基に、市民サービスの向上につながるICTサービスを導入する。	203,140 65,295

施策評価シート

理念	活力	基本目標	いきいきと暮らす
基本施策		12 誰もが学び続けられる	
目指す方向		学校教育や読者などをきっかけにして学ぶ習慣を身につけ、生涯を通して学び続けられる環境づくりを進めます。家庭・学校・地域など社会全体で、思いやりやマナー、郷土への誇りや愛着、社会参画意識など、社会性や協調性のある豊かな心を育てることができる環境づくりを進めます。	

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. (1)「家で、自分で計画を立てて勉強をしている(小6)」の全国平均との差(単位:%)	7.4	結果	5.3	1.8				8.0	E
		達成率	0.00%	0.00%					
1. (2)「家で、自分で計画を立てて勉強をしている(中3)」の全国平均との差(単位:%)	4.6	結果	0.2	7.1				5.0	S
		達成率	0.00%	100.00%					
2. 学んで生かす人(生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人)(単位:人・単年)	0	結果	9.0	11.0				40	D
		達成率	22.50%	27.50%					
3. (1)「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある(小6)」の全国平均との差(単位:%)	△ 4.5	結果	△ 0.4	△ 3.4				全国と同水準	E
		達成率	0.00%	0.00%					
3. (2)「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある(中3)」の全国平均との差(単位:%)	8.4	結果	6.2	3.9				10.0	E
		達成率	0.00%	0.00%					

総合評価	評価の内容
E	<p>「1. (1)「家で、自分で計画を立てて勉強をしている(小6)」の全国平均との差」では、全国71.1%に対し恵那市72.9%であった。</p> <p>「1. (2)「家で、自分で計画を立てて勉強をしている(中3)」の全国平均との差」では、全国58.5%に対し恵那市65.6%であった。</p> <p>両目標とも全国水準は超えているものの、中学生のみ第2年度の目標水準が達成できた。今後は家庭学習時間の増加に向け、学習アプリの活用調査や検証を行い、合わせて授業の質の向上を図り学力向上に向けて進めていく必要がある。</p> <p>「2. 学んで生かす人(生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人)」では、初年度より上昇したものの、第2年度の目標水準の達成はできなかった。目標達成のため入り口の講座の魅力を高め、継続して受講してもらえる環境を整える必要がある。</p> <p>「3. (1)「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある(小6)」の全国平均との差」では、全国51.3%に対し、恵那市47.9%であり全国の水準に達していない。</p> <p>「3. (2)「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある(中3)」の全国平均との差」では、全国40.7%に対し、恵那市44.6%であり、全国水準は超えているものの、第2年度目標水準に達していない。</p> <p>中学生は総合学習やボランティア活動への参加により全国水準を上回った。両事業とも目標達成に向け、コミュニティスクール(学校運営協議会)と地域学校協働活動との連携による、学校と地域でつくる学びの推進を図る必要がある。</p>

1. (1)「家で、自分で計画を立てて勉強をしている(小6)」の全国平均との差			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1学校教育研究事業費	学校教育の資質向上のため、調査、研究、指導及び情報の提供を行います。	家庭学習の実施時間増や学力の向上のため、学習アプリの活用調査や検証により、アプリの更新、見直しを検討していく。	10,318 36,970
2小学校教育振興費	学校の教育活動を充実・活性化させるため、学力向上事業、理科教育施設整備事業、特色ある学校づくり事業などを実施する。また、ICT教育では、発達の段階や教材に応じた指導内容の充実を図り、新しい学びのスタイルを確立します。	ICT教育の推進により、教育活動の充実が図れるとともに、家庭学習の幅も広がっている。今後も授業指導や家庭学習支援ややり方の指導を引き続き実施していく。	127,293 150,950

1. (2)「家で、自分で計画を立てて勉強をしている(中3)」の全国平均との差			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1学校教育研究事業費	学校教育の資質向上のため、調査、研究、指導及び情報の提供を行います。	家庭学習の実施時間増や学力の向上のため、学習アプリの活用調査や検証により、アプリの更新、見直しを検討していく。	10,318 36,970
2中学校教育振興費	学校の教育活動を充実・活性化させるため、学力向上事業、理科教育施設整備事業、特色ある学校づくり事業などを実施する。また、ICT教育では、発達の段階や教材に応じた指導内容の充実を図り、新しい学びのスタイルを確立します。	ICT教育の推進により、教育活動の充実が図れるとともに、家庭学習の幅も広がっている。今後も授業指導や家庭学習支援ややり方の指導を引き続き実施していく。	86,692 93,310

2. 学んで生かす人(生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人)			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1中央公民館講座運営事業費	少年期、壮年期、老年期の各世代に応じた学習機会を提供。認定生涯学習活動団体を育成します。	市民講座など恵那三学塾の参加者に生涯学習支援員の登録を促進していく。	3,747 4,790
2コミュニティセンター講座運営事業費	生涯学習の拠点として、地域のコミュニティ活動と学習機会の充実を図ります。	市民講座など恵那三学塾の参加者に生涯学習支援員の登録を促進していく。	64,755 74,832
3三学のまち推進事業費	まちづくりと連携した市民三学運動を推進。地域全体で子どもたちの学びや成長を見守る仕組みを構築するため地域学校協働活動に取り組みます。	「学んで活かす」の推進のため、各地域の市民三学地域委員会による学習活動を行い、人材育成と地域への還元につなげる。地域学校協働活動を一層推進するため、推進員の役割や地域組織のあり方を検証し、事業推進につなげる。	21,833 12,261

3. (1)「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある(小6)」の全国平均との差			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1特色ある教育推進事業費	特色ある教育推進のため外国語指導補助を導入し、小中学校の英語教育、国際理解教育を実施します。また、学校の教育諸活動を充実・活性化させるための支援を行います。	コミュニティスクール(学校運営協議会)と地域学校協働活動との連携による、学校と地域でつくる学びの推進を図る。各学校、地域の特色を活かした学校活動を検討する。	64,664 53,733

3. (2)「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある(中3)」の全国平均との差			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1特色ある教育推進事業費	特色ある教育推進のため外国語指導補助を導入し、小中学校の英語教育、国際理解教育を実施します。また、学校の教育諸活動を充実・活性化させるための支援を行います。	コミュニティスクール(学校運営協議会)と地域学校協働活動との連携による、学校と地域でつくる学びの推進を図る。各学校、地域の特色を活かした学校活動を検討する。	64,664 53,733

その他の事業			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	主な事業	
高等教育振興事業費	地域に定住し、地域の活力となる人材を育成するため、高校と地域、企業等との緊密な連携を図り、魅力のある高校づくりを支援します。	・6次産業学習事業 ・特色ある学校づくり(ドローン) ・通学費支援事業	3,730 5,410
教育発達相談支援事業費	教育・発達支援センターを核とした、学校生活になじめない児童生徒への支援体制を構築し、多様な教育相談や子どもの居場所づくりと社会的自立を目指すための教育支援の充実を図ります。また、学校では相談員を配置し、教育相談を実施します。	・専門相談員の配置 ・教育・発達相談センターあおば運営事業 ・適応指導教室運営事業	42,382 56,683
図書購入事業費	乳幼児から高齢者にいたるすべての市民に、自主的な学習、調査研究、趣味娯楽など、生涯学習の基盤として必要な資料及び情報を提供します。	・図書資料の購入 ・新聞雑誌の購入	12,684 12,552
読書習慣づくり事業費	こどもの読書活動推進に向け、乳幼児期から小学校入学まで、成長段階に合わせて事業を推進します。	・ブックスタート用絵本の購入 ・子どもの読書啓発用配付物の印刷	326 420
読書環境推進事業費	中央図書館を中核として、市民の読書活動を推進します。	・読書活動支援組織委託事業 ・地域読書活動推進組織補助事業	1,529 1,940
人権尊重教育事業費	一人ひとりが人権尊重を理解し、互いに認め合い、共に支え合う共生社会のまち恵那を目指して、人権教育の推進を図ります。	・人権講演会の開催	15 501
青少年育成事業費	地域力を活用し、社会全体で恵那市の未来を担う青少年の健全育成を図ります。	・二十歳を祝う会の開催 ・放課後子ども教室の実施 ・恵那市青少年市民会議の開催	8,501 9,976
美術館管理運営経費(歴史文化)	中山道広重美術館の維持運営を行うとともに、所蔵する歌川広重の浮世絵を中心に企画展示等を行い、浮世絵の魅力を紹介します。	・美術館の管理運営 ・企画展、講座の開催 ・子ども版画コンクールの開催	83,220 49,640

施策評価シート

理念	活力	基本目標	いきいきと暮らす
基本施策	13 暮らしに豊かさが感じられる		
目指す方向	芸術・文化・スポーツ、社会貢献活動、趣味・娯楽などのさまざまな活動を通じ、楽しみながら充実した人生を送る機会を増やし、暮らしに豊かさを感じられるようにします。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. スポーツ施設の利用者数(単位:人・単年)	360,738	結果	230,984	299,379				363,000	E
		達成率	0.00%	0.00%					
2. (1)学んで生かす人(生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人)(単位:人・単年)	0	結果	9	11				40	D
		達成率	22.50%	27.50%					
2. (2)競技人口(単位:人・単年)	4,200	結果	3,773	3,482				4,200	E
		達成率	0.00%	0.00%					

総合評価	評価の内容
E	<p>「1. スポーツ施設の利用者数」では、初年度より改善はあったもののコロナの影響により施設利用者は伸びず目標水準は達成できなかった。オンライン予約の導入によるサービスの向上と、運動やスポーツを通じた健康づくり、子どもの健全育成のため、各種スポーツ教室・イベントの開催を支援することで、体を動かすことの習慣付けを行い利用者の増加を図る。</p> <p>「2. (1)学んで生かす人(生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人)」では、初年度より上昇したものの、第2年度の目標水準の達成はできなかった。目標達成のため入りの講座の魅力を高め、継続して受講してもらえる環境を整える必要がある。</p> <p>「2. (2)競技人口」では、目標水準に達していない。地域のスポーツ人口を高めるため中学校の部活動の指導者や指導団体の育成を図ることが必要となる。</p>

1. スポーツ施設の利用者数			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1生涯スポーツ推進事業費	運動やスポーツを通じた健康づくり、子どもの健全育成を推進するため、各種スポーツ教室・イベントなどの支援を行います。	・笠置峡でのウォータースポーツの推進 ・オリンピックによるかけっこ教室の開催 ・こども園運動プログラムの実施	9,356 10,336
2地域スポーツ推進事業費	事業内容	・定期的にスポーツ推進委員会議や研修を開催し、スポーツ推進に関する情報提供や、各地区体育協会等に運営補助金を交付し地域でのスポーツ活動の支援を行う。	14,045 15,148

2. (1)学んで生かす人(生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人)			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1コミュニティセンター講座運営事業費	生涯学習の拠点として、地域のコミュニティ活動・講座等の充実を図ります。	市民講座など恵那三学塾の参加者に生涯学習支援員の登録を促進していく。	64,755 74,832
2三学のまち推進事業費	まちづくりと連携した市民三学運動を推進するとともに、地域全体で子どもたちの学びや成長を見守る仕組みを構築するため地域学校協働活動に取り組みます。	「学んで活かす」の推進のため、各地域の市民三学地域委員会による学習活動を行い、人材育成と地域への還元につなげる。 地域学校協働活動を一層推進するため、推進員の役割や地域組織のあり方を検証し、事業推進につなげる。	21,833 12,261

2. (2)競技人口			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1競技力向上推進事業費	競技スポーツへの関心を高め、トップアスリート育成を目指すため、各種スポーツ団体・大会への支援を行います。	・近隣の大学運動部と連携し、中学生を対象にしたスポーツ教室を開催し、競技力向上につなげていく。 ・オリンピックによるかけっこ教室、スケート教室の開催や全国大会レベルのスケート大会を誘致、開催し競技スポーツへの関心を高める。	4,874 7,767

その他の事業			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	主な事業	
文化芸術振興事業費	公益財団法人恵那市文化振興会が、芸術文化の振興並びに伝統文化の保存等、市民文化の向上に寄与する活動を進めていくため、運営に対し支援を行います。	・文化祭事業の運営 ・文化会館自主事業の実施 ・文化振興会の育成補助	34,360 27,446
伝統芸能保存伝承事業(歴史文化)	市内各地に伝わる地歌舞伎、獅子芝居、文楽、太鼓、囃子、舞などの伝統芸能を発表する大会を開催し、伝統芸能に携わる者の裾野拡大を図ります。	・伝統芸能公演会開催等の負担金 ・伝統芸能大会、公演会等開催に係る補助 ・地芝居小屋活性化のための補助	6,923 9,730
文化財の調査・保存・活用事業(歴史文化)	市内に所在する文化財や歴史資料を調査・整備し文化財等の保存伝承と活用を図ります。	・明治天皇大井行在所駐車場整備 ・岩村城登城路整備 ・史跡地内の切り株除去	108,802 77,644
美術館管理運営経(歴史文化)	中山道広重美術館の管理運営を行うとともに、所蔵する歌川広重の作品を中心に企画展を行い、浮世絵の魅力を紹介します。	・美術館の管理運営 ・企画展、講座の開催 ・子ども版画コンクールの開催	83,221 49,640
中央公民館講座運営事業(学びの継続)	少年期、壮年期、老年期の各世代に応じた学習機会を提供。認定生涯学習活動団体を育成します。	・市民講座、乳幼児学級、子どもフェスタ等の開催 ・中央公民館講座の実施 ・オンラインを活用した講座開催 ・三学のまち推進委員会の開催	3,747 4,790
スポーツツーリズム推進事業(訪れていまち)	スポーツツーリズムの観点から恵那市の魅力を発信します。	・スケート場を活用したイベントの開催 ・日本大正村クロスカントリー大会、恵那峡ハーフマラソン大会 の開催	14,949 13,999

施策評価シート

理念	活力	基本目標	いきいきと暮らす
基本施策	14 もっと住みたいまちになる		
目指す方向	都市の持続可能性を高めるための人口の維持・回復を図るとともに、周辺地域においても魅力を高めて移住・定住を促進し、地域の維持に取り組みます。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 新規住宅用地区画数(単位:区画・累計)	0	結果	21	28				200	E
		達成率	10.50%	14.00%					
2. 20～39歳女性人口に占める20～39歳女性転出者数の割合(単位:%)	△ 2.63	結果	-9.68	-10.39				△ 1.84	E
		達成率	0.00%	0.00%					
3. 空き家バンク成約数(単位:件・単年)	27	結果	32	26				33	E
		達成率	83.33%	0.00%					

総合評価	評価の内容
E	<p>「1. 新規住宅用地区画数」では目標水準に達していない。目標達成のため民間事業者が行う宅地造成に対する助成制度の創設や、リニアまちづくり基盤整備計画に基づき区画整理事業などを実施し、令和7年度までに計画的に整備を進める。</p> <p>「2. 20～39歳女性人口に占める20～39歳女性転出者数の割合」では、R4.4.1時点で20～39歳の女性人口は3,473人であったが、令和4年度では361人が転出し割合では10.39%となった。定住施策を引き続き実施するとともに、転入施策も重点的に実施する必要がある。</p> <p>「3. 空き家バンク成約数」では、目標水準は達成できなかった。ニーズに対し登録物件が足りていない現状であるため、地域と連携し空き屋の活用を進めていく取り組みが必要となる。</p>

1. 新規住宅用地区画数			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1住宅施策推進事業費	リニアまちづくり基盤整備計画に基づき良質な住宅地を確保するなど都市的土地利用の促進するため、必要な計画の策定や、住宅団地開発奨励金の交付を実施します。	住宅用地開発をさらに促進するため、リニアまちづくり基盤整備にもとづき、まちづくりに必要な基盤整備を進める。	19 23,900

事業内容

2. 20～39歳女性人口に占める20～39歳女性転出者数の割合			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1移住・定住推進事業費	若者世代の中でもとりわけ女性人口の減少に歯止めをかけるための移住・定住事業を推進し、恵那市に住み続けられる環境づくりを図ります。	若者世代を対象とした住宅取得等の支援や子育て支援施策を行い、定住人口の増加につなげる。	103,379 129,650

3. 空き家バンク成約数			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1移住・定住推進事業費	移住・定住事業を推進し、恵那市に住み続けられる環境づくりを図ります。	空き家バンク制度の周知を図り、登録物件の充実と利用者数の増加につなげる。	103,379 129,650

その他の事業			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	主な事業	
労働対策事業(安心働く)	魅力ある雇用の場の創出を支援するとともに、市内の労働者が働きやすい職場づくりを目指して、就労環境の充実を図ります。 恵那くらしビジネスサポートセンターでは、関係団体等と連携し、事業者の経営改善や起業、事業拡大を支援します。	・恵那ビジネスサポートセンター事業(雇用・就労対策分) ・恵那市雇用対策協議会事業 ・小学生の体験型企業見学事業	54,600 60,500

施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策	15 産業をつくり、育てる		
目指す方向	新分野産業の育成、既存企業の育成、農林業の経営基盤の強化など産業の高度化・転換を推進し、安定した雇用と地域の活力を高めます。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. (1) 恵那市商工振興補助金を活用した事業件数(単位:件・単年)	34	結果	54	98				50	S
		達成率	100.00%	100.00%					
1. (2) 6次産業化に取り組む生産者団体等数(単位:件・累計)	3	結果	6	7				9	B
		達成率	50.00%	66.66%					
2. (1) 林業就業者数(単位:人・単年)	54	結果	53	57				65	D
		達成率	0.00%	27.27%					
2. (2) 農業の担い手経営体数(単位:人・単年)	114	結果	119	116				120	D
		達成率	83.33%	33.33%					
3. 商店街の空き店舗活用件数(単位:件・累計)	4	結果	5	9				7	S
		達成率	33.33%	100.00%					

総合評価	評価の内容
D	<p>「1. (1) 恵那市商工振興補助金を活用した事業件数」では、コロナの状況に落ち着きが見られたことや補助メニューを充実したことにより、活用事業所が増加しR7目標値を上回る数値となった。引き続き経済活動の活性化に繋げていく。</p> <p>「1. (2) 6次産業化に取り組む生産者団体等数」では、新たに1団体が取り組みを開始し、第2年度の目標水準を達成することができた。今後は競争力のある団体の育成と商工、観光事業者と連携した商品開発を支援していく。</p> <p>「2. (1) 林業就業者数」では、初年度より改善したものの第2年度の目標水準は達成することができなかった。自然環境に対する意識が高まり若い世代の就業が増えつつあるため、移住希望者を中心に情報発信を行い確保、育成に繋げていく。またスマート林業による業務の効率化に対する支援が必要となる。</p> <p>「2. (2) 農業の担い手経営体数」では、第2年度の目標水準を達成できなかった。引き続き新規就農しやすい環境を整備するとともに、認定農業者の家庭内継承や女性や障がい者などの多様な人材の参入支援を行う必要がある。</p> <p>「3. 商店街の空き店舗活用件数」では、4件の店舗活用があり、目標を上回った。今後は事業承継や経営相談を強化し空き店舗を出さない取り組みにも注力していく。</p>

1. (1) 恵那市商工振興補助金を活用した事業件数			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1 商工業振興事業費	稼ぐ力の強い持続する地域産業の形成を目指す「恵那市産業振興ビジョン」を再構築し、経済団体と連携を図りながら各産業の育成・支援に取り組めます。(一社)ジバスクラム恵那では、持続可能な地域づくりを目指し、市内事業者の販売力、人材力、商品力の向上を図ります。	ポストコロナを見据え、新分野展開や事業転換等の支援や販路拡大を支援する。	98,453 69,227
2 起業・恵那ブランド育成事業費	中小企業向けの低利融資や商工振興補助金などの支援により、事業者の経営改善や発展を促進し、地場産業の育成及び活性化を促します。また、アフターコロナの事業者の事業継続を支援します。	ビジネスサポートセンターにおいて商工会議所、商工会と連携し、市内事業者の経営改善等の支援と新規創業を増やすための環境整備を行う。	116,780 123,873

1. (2) 6次産業化に取り組む生産者団体等数			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1 担い手育成事業費	農地の集積化を推進し、経営体の規模や形態に応じたきめ細かな支援を実施し、コロナを契機とした産地の拡大と雇用の創出を促進します。	積極的に取り組めるよう制度の周知を図る。	53,496 65,143

2. (1) 林業就業者数			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1 森林保全促進事業費	森林の有する多面的機能の維持や災害防止のため、森林環境譲与税を活用した森林管理制度を推進し、間伐等の森林整備を促進するとともに、森林教育や担い手の育成を進めます。	自然環境に対する意識が高まり若い世代の就業が増えつつある。令和3年度より担い手育成補助として、研修費の助成や新規及び5年目の職員に対し林業に必要な装備品の購入に助成している。また、県外から移住し就職した方に移住支援を行い就業者を増やす施策を行っている。	216,341 216,508

2. (2) 農業の担い手経営体数			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1担い手育成事業費	農地の集積化を推進し、経営体の規模や形態に応じたきめ細かな支援を実施し、コロナを契機とした産地の拡大と雇用の創出を促進します。	新規就農しやすい環境を整備するとともに、引き続き関係機関との連携・調整を図る。 農家の農業所得向上を図る。	53,496 65,143

3. 商店街の空き店舗活用件数			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1商工業振興事業費	稼ぐ力の強い持続する地域産業の形成を目指す「恵那市産業振興ビジョン」を再構築し、経済団体と連携を図りながら各産業の育成・支援に取り組みます。(一社)ジバスクラム恵那では、持続可能な地域づくりを目指し、市内事業者の販売力、人材力、商品力の向上を図ります。	まちなか市等のイベントを通じ商店街の認知を高めるとともに、魅力ある店舗の出店を促す。	98,454 69,227
2起業・恵那ブランド育成事業費	中小企業向けの低利融資や商工振興補助金などの支援により、事業者の経営改善や発展を促進し、地場産業の育成及び活性化を促します。また、コロナ禍における事業者の事業継続を支援します。	ビジネスにおいて、事業継続と創業支援を実施する。	116,780 123,873

その他の事業			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	主な事業	
農業振興地域整備促進事業費	恵那市の優良農地の適正な保全・管理を行います。	・恵那農業振興地域整備計画の変更 ・恵那市農業振興地域整備促進審議会の開催 ・現地調査、計画書作成	3,770 3,780
鳥獣害対策事業費	鳥獣による被害から農地を守るための対策を行います。	・電気柵等の設置費の助成 ・捕獲実施隊への捕獲奨励金 ・捕獲免許の新規・更新手続きの助成	39,531 20,908
農業基盤整備事業費	農業生産基盤及び農村生活環境の整備を一体的に行い、立地条件を活かした農業と活力ある農村づくりを推進します。また、地域に点在するため池を期間を分けて順次改修等実施し、地域全体の防災安全度を効率的、効果的に向上させます。	・県単かんがい排水事業 ・県単ため池廃止事業 ・県営中山間地域総合整備事業	70,853 115,190
農業基盤維持管理事業費	土地改良施設の機能維持のため、維持補修工事、管理委託、原材料支給等を行います。また、土岐川防災ダム一部事務組合負担金、えな土地改良区運営補助金を支出し、施設の適正管理を行います。	・農業用施設原材料支給 ・農業施設管理委託事業	26,579 28,531
畜産振興事業費	各種疾病予防対策の事業実施支援、死亡牛BSE検査の負担軽減等により畜産農家の経営安定および畜産振興を図ります。	・多発疾病防除事業 ・飛騨牛生産基盤強化対策事業 ・繁殖雌牛増頭支援事業	24,276 19,390
家畜診療事業費	早期疾病治療及びワクチンによる疾病予防や新技術導入により、畜産農家の経営向上・安定につなげ畜産振興を図ります。	・家畜診療業務 ・動物用ワクチン接種による疾病予防 ・家畜人工授精業務	9,451 13,440
林業基盤維持管理事業費	林道の機能保全、通行又は利用の安全確保のため、市が管理する林道を適切に管理します。	・地元管理者への原材料支給 ・林道維持等委託 ・林道修繕工事	25,786 26,014
林業基盤整備事業費	森林整備の推進、林業生産性の向上、山村地域の振興を図るため、国県補助事業を活用し林道の改良・舗装等を効率的・効果的に実施します。	・県単林道改良事業 ・県単集落環境保全整備事業	70,997 55,626
農地保全促進事業(自然)	農地・農業の多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域活動、農業生産活動の継続、環境保全に効果の高い営農を支援します。	・中山間地域等直接支払交付金 ・多面的機能支払交付金	353,494 357,077
農産物振興事業(自然)	農業振興に関する特産品の育成支援を行うとともに、各地域の特色を伸ばした新たな農業施策の検討による強い農業の振興を図ります。	・もうかる農業プロジェクト ・恵那スマートテロワール事業 ・耕作放棄地解消支援事業 ・水田フル活用推進事業 ・日本食農連携機構との連携事業	16,148 23,885
地域材利用促進事業(潤うまち)	地域資源を循環させる持続可能な社会を形成し、地域の自立と活力を高めるため、未利用材の活用の支援します。	・林地残材搬出事業補助金	2,565 4,252
企業誘致推進事業(リニア)	企業や本社機能の誘致、市内企業の再投資の促進、新産業の導入による雇用の創出により、雇用機会の増加と所得の増加、併せて定住人口の増加や若者の定住化を促します。	・企業等立地(再投資)奨励金 ・企業誘致、本社機能移転誘致活動	178,921 155,800

施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策	16 もっと訪れたいまちになる		
目指す方向	地域が主体となって地域資源の魅力を磨き上げ、内外にその魅力を発信し、観光まちづくりや都市農村交流などを通じて、まちの活力を高めます。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. (1)観光消費額(単位:億円・単年)	87	結果	81	93				100	C
		達成率	0.00%	46.15%					
1. (2)外国人延べ宿泊数(単位:人・単年)	18,000	結果	517	260				30,000	E
		達成率	0.00%	0.00%					
2. スポーツ交流人口数(単位:人・単年)	13,425	結果	9,545	8,542				26,000	E
		達成率	0.00%	0.00%					

総合評価	評価の内容
E	<p>「1. (1)観光消費額」では、2022WRC、全国山城サミット恵那大会の開催やアウトドアブームを背景とした来訪者の増加等により第2年度の水準を達成することができた。引き続き地域資源を活かした誘客に取り組む。</p> <p>「1. (2)外国人延べ宿泊数」では、新型コロナウイルスの影響で外国人観光客の受け入れが停止していたため、大幅な減少となっている。R5ではコロナが5類に移行し外国人観光客の受け入れが再開するため、台湾や欧米市場向けのプロモーションを行い、インバウンド獲得に繋げる。</p> <p>「2. スポーツ交流人口数」では、4年ぶりに日本大正村クロスカントリーを開催したが、交流人口の増加には繋がらなかった。2大マラソン大会の参加者増に向け、開催時期や方法について工夫を加え、域外からの集客の拡充を図る必要がある。</p>

1. (1)観光消費額			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1モータースポーツ推進経費	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開します。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年世界ラリー選手権日本大会を開催する。 ・モータースポーツ大会やクラシックカーイベント等の支援を行う。 ・モータースポーツによる地域振興、車産業振興、青少年育成を行う。 	242,025 488,450
2観光PR事業費	恵那の魅力国内外に向けて積極的に発信し、知名度やブランド力向上を図り、観光客の誘客に繋げることで、域内観光消費を活性化します。	<ul style="list-style-type: none"> ・恵那峡「大井ダム発電所」100周年記念事業の実施。 ・恵那市観光振興補助金事業(観光誘客支援事業)の実施。 ・五平餅フェスティバル開催事業の実施。 	85,241 32,374
3観光資源活用事業費	市内の観光地と観光資源の磨き上げや受入環境整備を行い活用を図ることで、観光地としての魅力や質の向上に繋がります。	<ul style="list-style-type: none"> ・映画「銀河鉄道の父」を活用した観光誘客プロモーションの実施。 ・山城受入環境整備事業の実施。 ・恵那市観光振興補助金事業(受入環境整備支援事業)の実施。 	20,429 11,405
4観光担い手育成事業費	恵那市の観光の担い手となる地域商社や恵那市観光協会等を育成強化し、より満足度の高い観光サービスの提供を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ・岐阜未来遺産認定に伴う、地域資源の磨き上げ支援。 ・ラリージャパン観戦券付き宿泊プランの販売の推進。 ・車中泊スポットの掘り起こしと販売の支援。 	27,771 25,801

1. (2)外国人延べ宿泊数			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1国際交流推進事業費	恵那市国際交流協会の支援など国際交流を推進します。	外国語で対応することができるスタッフの養成を行うとともに、外国語対応の案内看板、パンフレットの作成を行う。	2,878 3,250
2モータースポーツ推進経費	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開します。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年世界ラリー選手権日本大会を開催する。 ・モータースポーツ大会やクラシックカーイベント等の支援を行う。 ・モータースポーツによる地域振興、車産業振興、青少年育成を行う。 	242,025 488,450

事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R4決算 R5予算
3観光PR事業費	恵那の魅力を国内外に向けて積極的に発信し、知名度やブランド力向上を図り、観光客の誘客に繋げることで、域内観光消費を活性化します。	・2023年世界ラリー選手権日本大会及びウィメンズラリーの開催支援を行う。	85,241 32,374
4観光資源活用事業費	市内の観光地と観光資源の磨き上げや受入環境整備を行い活用を図ることで、観光地としての魅力や質の向上に繋がります。	・山城受入環境整備事業の実施。 ・恵那市観光振興補助金事業(受入環境整備支援事業)の実施。	20,429 11,405
5観光担い手育成事業費	恵那市の観光の担い手となる地域商社や恵那市観光協会等を育成強化し、より満足度の高い観光サービスの提供を支援します。	・岐阜未来遺産認定に伴う、地域資源の磨き上げ支援。 ・ラリージャパン観戦券付き宿泊プランの販売の推進。	27,771 25,801

2. スポーツ交流人口数			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1モータースポーツ推進経費	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開します。	・2023年世界ラリー選手権日本大会を開催する。 ・モータースポーツ大会やクラシックカーイベント等の支援を行う。 ・モータースポーツによる地域振興、車産業振興、青少年育成を行う。	242,025 488,450
2スポーツツーリズム推進事業費	スポーツツーリズムの観点から恵那市の魅力を発信します。	・日本大正村クロスカントリー、恵那峡ハーフマラソンの魅力を高め参加者を増やす。 ・笠置峡ポート・カヌー場の利活用に向けて、実業団や大学等へスポーツ合宿のPRを実施。 ・望郷の森や笠置峡でのポート、カヌー等の利用との連携を始め、観光や宿泊施設とも協力しボルダリングの利用拡大を検討していく。	14,949 13,999

その他の事業			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	主な事業	
都市農村交流事業(自然)	棚田や農村風景などの地域資源を活かした地域づくり、景観保全活動の自主的活動の推進を図ります。また、都市農村交流事業の拡大や交流人口の増加を目指します。	・棚田協議会活動支援 ・恵那市指定棚田地域振興活動事業	564 887

施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策	17 資源を活かし、まちを潤す		
目指す方向	食、エネルギー、住まいの地産地消をはじめとして、経済・資源の域内循環の仕組みを確立し、自律的で持続可能な地域社会の形成を図ります。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 1世帯1日当たりのごみ排出量(単位:kg・単年)	2.0	結果	1.94	1.78				1.7	B
		達成率	20.00%	73.33%					
2. (1)木の駅間伐材取扱量(単位:t・累計)	860	結果	2,559	3,314				7,000	D
		達成率	27.67%	39.97%					
2. (2)市民が1年間に必要とする総カロリーに占める市内生産農作物カロリーの割合(単位:%・単年)	56.3	結果	58.9	54.7				63.0	E
		達成率	38.81%	0.00%					
2. (3)学校給食での地場産物使用率(単位:%)	20.9	結果	15.5	18.1				26.0	E
		達成率	0.00%	0.00%					
3. 年間資源リサイクル率(単位:%)	61.8	結果	60.9	61.7				65.0	E
		達成率	0.00%	0.00%					

総合評価	評価の内容
E	<p>「1. 1世帯1日当たりのごみ排出量」では目標水準を達成することができた。今後は生ごみを資源として回収する方法を検討し、生ごみの減量を目指す。</p> <p>「2. (1)木の駅間伐材取扱量」では、R4に755tの取扱いがあったが第2年度の目標水準に達しなかった。今後は杉檜に加え広葉樹も対象に加えることで、取り扱い量の増加を図っていく。</p> <p>「2. (2)市民が1年間に必要とする総カロリーに占める市内生産農作物カロリーの割合」では、指標にある流通段階のロスを含めた供給熱量(1日あたり2,433キロカロリー)で54.7%の自給率となり目標水準を下回った。今後、耕作放棄地の解消と畑地化の支援による高収益作物の栽培を推進する必要がある。</p> <p>「2. (3)学校給食での地場産物使用率」では、年間199,383.5kgの学校給食食材の内、36,021.7kgの市内食材の使用であったため18.1%の使用率となった。使用率向上のため地域で取り組む高収益作物の受け入れや少量でも受け入れできるような体制の構築が必要となる。</p> <p>「3. 年間資源リサイクル率」では、年間ごみ排出量14,501tに対して8,940tのリサイクル量となり目標水準の達成はできなかった。引き続き地域に常設する「資源ごみの回収拠点」を増やし、合わせてカーボンゼロに向けた効果をPRすることで市民の機運を高め、リサイクル率の向上を図っていく必要がある。</p>

1. 1世帯1日当たりのごみ排出量			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1ごみ減量化対策事業費	3Rを推進し、ごみの分別の徹底、地域常設回収拠点設置及び資源回収を行い、ごみ処理費の削減と循環型社会の形成を図ります。また、新しい取組としてフードロス対策を行います。	生ごみを資源として回収する方法の検討を行い、生ごみの減量を目指す。またフードドライブ事業を常設で行うように関係者と協議を行い食品ロス削減に取り組む。	23,196 21,631
2環境対策経費	各種協議会や環境調査により、環境保全に努めるとともに、家庭での脱炭素の取組を支援し、ゼロカーボンシティへの実現を目指します。	雑がみの分別の促進を行う。また、生ごみを資源として回収する方法の検討を行い、生ごみの減量を目指す。	60,287 72,385

2. (1)木の駅間伐材取扱量			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地域材利用促進事業費	地域資源を循環させる持続可能な社会を形成し、地域の自立と活力を高めるため、未利用材の活用の支援します。	広葉樹等の薪利用を推進するため、薪割り機を貸与し未利用材の取扱量の拡大を推進する。	2,565 4,252

2. (2)市民が1年間に必要とする総カロリーに占める市内生産農作物カロリーの割合			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地産地消推進事業費	地産地消に取り組み、学校給食を通じた食農教育を推進します。また、食×農交流会を通じた域内消費の促進を図るなど、たべる事業を推進します。	耕作放棄地の解消と合わせ水稲以外の新たな作物生産の振興を図る。	16,297 30,057

2. (3) 学校給食での地場産物利用率			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地産地消推進事業費	地産地消に取り組み、学校給食を通じた食農教育を推進します。また、食×農交流会を通じた域内消費の促進を図るなど、たべる事業を推進します。	市内産農畜産物の積極的な使用を全学校給食センターに働きかける。市内産農畜産物を使用しやすい仕組みづくりを検討する。	16,297 30,057

3. 年間資源リサイクル率			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1ごみ減量化対策事業費	3Rを推進し、ごみの分別の徹底、地域常設回収拠点設置及び資源回収を行い、ごみ処理費の削減と循環型社会の形成を図ります。また、新しい取組としてフードロス対策を行います。	拠点回収所の回収品目を追加し拠点回収所の利便性を向上し資源回収量の増加を目指す。廃棄物内の再資源化品目を検討する。	23,196 21,631

その他の事業			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	主な事業	
森林保全促進事業(自然)	森林の有する多面的機能の維持や災害防止のため、森林環境譲与税を活用した森林管理制度を推進し、間伐等の森林整備を促進するとともに、森林教育や担い手の育成を進めます。	・市有林人工林の皆伐・間伐・搬出 ・森林環境譲与税を活用した森林整備 ・民有林間伐補助	216,341 216,508
林業基盤維持管理事業費(産業)	林道の機能保全、通行又は利用の安全確保のため、市が管理する林道を適切に管理します。	・地元管理者への原材料支給 ・林道維持等委託 ・林道修繕工事	25,786 26,014
林業基盤整備事業(産業)	森林整備の推進、林業生産性の向上、山村地域の振興を図るため、国県補助事業を活用し林道の改良・舗装等を効率的・効果的に実施します。	・県単林道改良事業 ・県単集落環境保全整備事業	70,997 55,626

施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策		18 リニア中央新幹線開通を活かす	
目指す方向		(仮称)リニア岐阜県駅及び中部総合車両基地が出来る中津川市と隣接する都市としての利点を最大限に活かすため、新たな定住・交流人口の拡大を図るとともに、必要な基盤整備・交通環境の改善を戦略的に進めます。	

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. (1) 恵那市公式Facebook 市外在住者フォロワー数(単位:人・単年)	579	結果	835	917				1,200	C
		達成率	41.22%	54.43%					
1. (2) 新規住宅用地区画数(14-1再掲)(単位:区画数・累計)	0	結果	21	28				200	E
		達成率	10.50%	14.00%					
2. 企業立地件数(単位:件・累計)	0	結果	0	0				3	E
		達成率	0.00%	0.00%					
3. 観光消費額(単位:億円・単年)	87	結果	81	93				100	C
		達成率	0.00%	46.15%					
4. リニアまちづくり基盤整備計画前期計画事業実施率(単位:%)	0.0	結果	0.00→13.9	24.7				65.0	D
		達成率	0.00→21.38%	38.00%					

評価	評価の内容
E	<p>「1. (1) 恵那市公式Facebook 市外在住者フォロワー数」では、初年度より82人増加し第2年度の目標水準を上回った。移住関連情報や地域の情報の発信の強化を図り移住者の増を目指す。</p> <p>「1. (2) 新規住宅用地区画数」では目標水準に達していない。目標達成のため民間事業者が行う宅地造成に対する助成制度の創設や、リニアまちづくり基盤整備計画に基づき区画整理事業などを実施し、令和7年度までに計画的に整備を進める。</p> <p>「2. 企業立地件数」では、整備中の恵那西工業団地3区画について令和4年5月から分譲募集を開始した。うち2区画は立地協定を締結した。引き続き県との連携や企業展への出展など分譲に繋げる必要がある。</p> <p>「3. 観光消費額」では、2022WRC、全国山城サミット恵那大会の開催やアウトドアームを背景とした来訪者の増加等により第2年度の水準を達成することができた。引き続き地域資源を活かした誘客に取り組む。</p> <p>「4. リニアまちづくり基盤整備計画前期計画事業実施率」では目標水準を達成できていない。目標達成のため関係機関と連携し、着実にリニアまちづくり基盤整備計画に基づいた事業を進め、令和7年度までに計画的に整備を行う。</p>

1. (1) 恵那市公式Facebook 市外在住者フォロワー数			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1 移住・定住推進事業費	移住・定住事業を推進し、恵那市に住み続けられる環境づくりを図ります。	若者世代を対象に恵那市の情報をSNSを使って発信し、定住人口の増加につなげる。	103,379 129,650

1. (2) 新規住宅用地区画数(14-1再掲)			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1 住宅施策推進事業費	リニアまちづくり基盤整備計画に基づき良質な住宅地を確保するなど都市的土地利用の促進するため、必要な計画の策定や、住宅団地開発奨励金の交付を実施します。	住宅用地開発をさらに促進するため、リニアまちづくり基盤整備計画にもとづき、まちづくりに必要な基盤整備を進める。	19 23,900

2. 企業立地件数			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1 企業誘致推進事業費	企業や本社機能の誘致、市内企業の再投資の促進、新産業の導入による雇用の創出により、雇用機会の増加と所得の増加、併せて定住人口の増加や若者の定住化を促します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画的に岐阜県との共同、企業誘致推進協議会、市単独それぞれで実施する企業展への出展し、分譲に結び付ける。 ・ 国が推奨するデータセンターの地方分散化に向け、情報通信系の企業誘致にも取り組む。 	178,921 155,800

3. 観光消費額			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1モータースポーツ推進経費	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開します。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年世界ラリー選手権日本大会を開催する。 ・モータースポーツ大会やクラシックカーイベント等の支援を行う。 ・モータースポーツによる地域振興、車産業振興、青少年育成を行う。 	242,025 488,450
2観光PR事業費	恵那の魅力を国内外に向けて積極的に発信し、知名度やブランド力向上を図り、観光客の誘客に繋げることで、域内観光消費を活性化します。	<ul style="list-style-type: none"> ・恵那峡「大井ダム発電所」100周年記念事業の実施。 ・恵那市観光振興補助金事業(観光誘客支援事業)の実施。 ・五平餅フェスティバル開催事業の実施。 	85,241 32,374
3観光資源活用事業費	市内の観光地と観光資源の磨き上げや受入環境整備を行い活用を図ることで、観光地としての魅力や質の向上に繋がります。	<ul style="list-style-type: none"> ・映画「銀河鉄道の父」を活用した観光誘客プロモーションの実施。 ・山城受入環境整備事業の実施。 ・恵那市観光振興補助金事業(受入環境整備支援事業)の実施。 	20,429 11,405
4観光担い手育成事業費	恵那市の観光の担い手となる地域商社や恵那市観光協会等を育成強化し、より満足度の高い観光サービスの提供を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ・岐阜未来遺産認定に伴う、地域資源の磨き上げ支援。 ・ラリージャパン観戦券付き宿泊プランの販売の推進。 ・車中泊スポットの掘り起こしと販売の支援。 	27,771 25,801

4. リニアまちづくり基盤整備計画前期計画事業実施率			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1道路整備事業費	幹線道路などの主要市道の整備を行います。	事業の着実な進捗を図るため、関係機関や関係者、地権者との協議を密に行い、課題事項を着実に解決していく。	136,172 516,210
2リニア基盤整備事業費	リニア基盤整備計画において、前期計画に位置づけられた道路の整備を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の着実な進捗を図るため、関係機関や関係者、地権者との協議を密に行い、課題事項を着実に解決していく。 ・JR東海との協議を進め、事業の早期着手に努める。 ・リニアの影響を最小限に抑える機能回復と、リニア軌道沿線のまちづくりのための道路整備を進める。 	44,072 257,940

施策評価シート

理念	担い手	基本目標	みんなでまちをつくる
基本施策	19 市民サービスを向上させる		
目指す方向	市民ニーズに応じた窓口サービスを提供するとともに、健全な行財政運営により、行政サービスを継続的・効果的に提供します。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 窓口サービスなどの利用者の「不満」の割合(単位:%)	2.3	結果	2.7	2.3				5.0以下	S
		達成率	100.00%	100.00%					
2. 経常収支比率(単位:%)	84.3	結果	81.5	87.4				88.0以下	S
		達成率	100.00%	100.00%					
3. 実質公債費比率(単位:%)	4.3	結果	0.3	0.0				5.0以下	S
		達成率	100.00%	100.00%					
4. 将来負担率(単位:%)	-	結果	-	-				0.0以下	S
		達成率	100.00%	100.00%					

評価	評価の内容
S	<p>全ての目標指標において目標値を上回っている。</p> <p>「1. 窓口サービスなどの利用者の「不満」の割合」では目標を達成することができた。更なるサービスの向上のため「やや不安」と感じる人の割合の減少も目指すとともに、ワンストップ窓口の発展や新たな窓口ツール等の導入を検討する。</p>

1. 窓口サービスなどの利用者の「不満」の割合			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1戸籍住民基本台帳事務一般経費	住民基本台帳及び戸籍の適正な管理を実施し、市民サービス向上のため、正確で迅速な事務処理と親切丁寧な対応を心掛け信頼される窓口サービスを提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ワンストップ窓口の発展 進化した窓口ツールの検討 新たな窓口ツールの導入 	77,299 89,357
2住民基本台帳ネットワークシステム経費	全国の自治体などと専用回線で結び、全国共通の本人確認を可能とする地方公共団体共同のシステムを利用し、住民票の広域交付とマイナンバーカードの普及促進を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> カード申請窓口の継続 	34,080 7,119
3旅券事務一般経費	旅券の交付申請・発行業務を行います。	<ul style="list-style-type: none"> コロナに伴う行動規制緩和後の旅券申請増加に対する対応 	1,946 2,354

施策評価シート

理念	担い手	基本目標	みんなでまちをつくる
基本施策	20 地域コミュニティを守り、活かす		
目指す方向	地域の課題を自ら考え解決に取り組む力(地域自治力)を高め、コミュニティの活性化を図ります。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 地域計画の進捗率(単位:%)	90.9	結果	91.1	91.1				100.0	E
		達成率	2.20%	2.20%					
2. ふるさと納税件数(単位:件・単年)	3,171	結果	10,826	9,281				15,000	C
		達成率	64.71%	51.65%					
3. 地域間連携の地域数(単位:地域数・単年)	10	結果	10	10				13	E
		達成率	0.00%	0.00%					

評価	評価の内容
E	<p>「1. 地域計画の進捗率」では、地域計画基本目標にある45項目中41項目の事業を実施したが、第2年度の目標水準に達していない。引き続き地域計画基本目標の進捗管理を実施していく必要がある。</p> <p>「2. ふるさと納税件数」では、初年度より減少したものの9,281件159,677千円の納税があり、第2年度の目標水準の達成ができた。今後は目標達成のため、登録事業者の増と商品の充実を図るとともに、ふるさと納税専用ポータルサイトを追加し、寄附ができる窓口を広げる。</p> <p>「3. 地域間連携の地域数」では、コロナの影響により地域の活動自体が停滞していたことにより地域間の新たな連携には至らなかった。今後、地域活動が再開するため効果的な地域間連携の取り組みを進める必要がある。</p>

1. 地域計画の進捗率			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地域自治推進事業費	地域計画に基づく地域での課題解決に向けた取り組みに対し、地域のまちづくり活動を支援します。	地域自治力の向上を目指して、地域それぞれの特徴を生かしたまちづくりを地域自らが取り組む。	172,083 216,290

2. ふるさと納税件数			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地域自治推進事業費	地域振興やまちづくりを推進し、恵那市に住み続けられる環境づくりを図ります。	返礼品の拡充を含め、恵那市の魅力を発信し、恵那市を応援したくなるようなプロモーションを行う。 ふるさと納税専用ポータルサイトを追加し、寄附ができる窓口を広げる。	172,083 216,290

3. 地域間連携の地域数			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1地域自治推進事業費	地域計画に基づく地域での課題解決に向けた取り組みに対し、地域のまちづくり活動を支援します。	地域自治力の向上を目指して、地域それぞれの特徴を生かしたまちづくりを地域自らが取り組む。	172,083 216,290

その他の事業			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	主な事業	
山村振興地域等活性化事業費(モノ情報)	山村振興地域や過疎地域の活性化を推進するため、地域の主体的な取り組みに対し支援を行います。	・地域運営支援員設置 ・移動販売車運行支援	12,394 13,758
男女共同参画推進事業(担い手)	第2次恵那市男女共同参画プランに基づき、市民・企業・地域への啓発など、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを行います	・男女共同参画プラン推進委員会の開催 ・審議会等委員託児委託事業 ・小中学校女子トイレに生理用品の設置 ・恵那中央出張所の運営	5,972 7,620

施策評価シート

理念	担い手	基本目標	みんなでまちをつくる
基本施策	21 まちの担い手が育ち、つながる		
目指す方向	まちづくりに参加する個人や団体を育成し、多様な担い手(地域自治区、個人、団体、企業、学校など)の連携・協力を高めて、地域を担う力を高めます。		

目標指標の推移

指標名	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	目標	評価
1. 大学生がまちづくり活動に携わった回数(協定締結大学)(単位:回・単年)	9	結果	0	0				15	E
		達成率	0.00%	0.00%					
2. 市民活動団体継続の割合(単位:%)	70.0	結果	64.7	64.7				75.0	E
		達成率	0.00%	0.00%					

評価	評価の内容
E	<p>「1. 大学生がまちづくり活動に携わった回数(協定締結大学)」では、コロナの影響で活動が停滞し基準値を下回る結果となった。コロナ後のまちづくりを見据え、積極的に大学生との関わり場を設けるとともに、新たな協定締結大学を増やす必要がある。</p> <p>「2. 市民活動団体継続の割合」では、初年度と同様にまちづくり市民活動補助金により3年間の助成を受けた後の活動の継続が、17団体中11団体となっており目標を下回った。社会課題を捉えた取り組みを多くあり、事業継続に向けた相談体制を構築を図り継続率の向上を図る必要がある。</p>

1. 大学生がまちづくり活動に携わった回数(協定締結大学)			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1まちづくり市民活動推進事業費	活動団体を育成し地域を担う力を高めるため、市全域を対象として課題解決に取り組むまちづくり活動団体の活動を支援します。	地域の課題解決に向けて取り組み、地域自治力の向上を図る。	118,376 149,642

2. 市民活動団体継続の割合			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	
1まちづくり市民活動推進事業費	活動団体を育成し地域を担う力を高めるため、市全域を対象として課題解決に取り組むまちづくり活動団体の活動を支援します。	補助金終了後の自走するための支援を行い、地域課題の解決に向け、地域自治力の向上を図る。	118,376 149,642

その他の事業			R4決算 R5予算
事業名	事業内容	主な事業	
男女共同参画推進事業費	第2次恵那市男女共同参画プランに基づき、市民・企業・地域への啓発など、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを行います	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画プラン推進委員会の開催 審議会等委員託児委託事業 小中学校女子トイレに生理用品の設置 恵那中央出張所の運営 	5,972 7,620
三学のまち推進事業(学びの継続)	まちづくりと連携した市民三学運動を推進。地域全体で子どもたちの学びや成長を見守る仕組みを構築するため地域学校協働活動に取り組めます。	<ul style="list-style-type: none"> 嚶鳴フォーラム開催 偉人マンガの製作と活用 三学のまち講座・生涯学習フォーラムの実施 市民三学地域委員会への支援 地域学校協働活動の推進 	21,833 12,261
移住・定住推進事業(住みたいまち)	移住・定住事業を推進し、恵那市に住み続けられる環境づくりを図ります。	<ul style="list-style-type: none"> 移住コーディネーター設置 東京圏からの移住支援事業 結婚・婚活の支援事業 	103,379 129,650
モータースポーツ推進経費(訪れたいまち)	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開します。	<ul style="list-style-type: none"> WRG開催啓発・支援 モータースポーツ大会等の地域イベント支援 2023年世界ラリー選手権日本大会の開催準備 	242,025 488,450